

ヘシ  
前項ノ場合ニ在テハ郡長ハ配當表其ノ他ト同時ニ國民兵召集令ヲ町村長ニ達スル  
モノトス

第七十二條 市町村長國民兵召集令ヲ受クルトキハ國民兵召集令傳達書ヲ豫定應  
召人名簿ト照較シ左ノ手續ヲ爲スヘシ

一 應召員集合場到着日數表ニ記載シ在ル當該市町村ノ到着日數ヲ國民兵召集發  
令ノ日ヨリ起リ「何月何日」ト實際ノ曆日ニ換算シ之ヲ召集令傳達書表面到着  
期日ヲ記スヘキ空位ニ記入ス

二 前項ノ期日迄ニ聯隊區國民兵集合場ニ到着シ得ヘク一旦市町村内ニ集合セシ  
ムヘキ日時ヲ定メ召集令傳達書表面但書ノ月日時刻ヲ記スヘキ空位ニ記入ス

三 召集旅費到達時間表中「支給開始迄ノ時間」ノ區畫中ニ記入シ在ル時間數ヲ國  
民兵召集發令ノ日時ヨリ起リ「何月何日午前(後)何時」ト實際ノ曆日時刻ニ換  
算シ召集令傳達書裏面召集旅費ヲ支給スル月日時刻ヲ記スヘキ空位ニ記入ス

ヘシ

四 召集令傳達書發送ノ年月日ヲ傳達書表面市町村長署名ノ上方ニ記入ス

第七十三條 市町村長前條ノ手續ヲ終ルトキハ召集令傳達書ヲ召集用封筒ニ入レ  
各自ニ交付スヘシ此ノ封筒ヲ以テ召集令傳達書受領證書ニ換ユルモノトス

第七十四條 市長ハ豫定ノ期日前ニ條例第五十七條第二項ノ吏員ヲ派遣スヘシ

第七十五條 市町村長ハ豫定應召人名簿中ノ者正當ノ事故ニ依リ召集ニ應スル能  
ハサル者アルトキハ召集スヘキ年齡ニ相當スル現在者ヨリ之ヲ補填シ其ノ事由ヲ  
豫定應召人名簿中摘要ノ區畫ニ記スヘシ

第七十六條 市吏員及町村長ハ應召員市町村ノ集合場ニ到着スルトキハ豫定應召  
人名簿ニ照較シ該名簿ニ通竝ニ應召員ノ第一國民兵戰時名簿ヲ携ヘ應召員ヲ引率  
シテ聯隊區國民兵集合場ニ到リ豫定應召人名簿並ニ戰時名簿ヲ添ヘ市吏員ハ之ヲ  
聯隊區司令官若クハ副官ニ町村長ハ之ヲ郡吏員ニ交付シ郡吏員ハ豫定應召人名簿  
ト對照シタル後應召員ヲ豫定應召人名簿、戰時名簿ト共ニ聯隊區司令官若クハ副

官ニ交付スヘシ

第七十七條 郡市吏員ハ第六十六條ノ豫定應召人名簿及召集令傳達書ヲ受領スルトキハ市ノ吏員ニ在テハ之ヲ市長ニ差出シ市長之ヲ保管スヘシ郡ノ吏員ニ在テハ之ヲ町村長ニ送付シ町村長之ヲ保管スヘシ

第四款 憲兵及警察官吏ノ行務

第七十八條 憲兵及警察官吏ハ國民兵召集令ヲ受クルトキハ第七條第七條第八條第一百十條第一百十二條及第一百二十三條ノ規定ニ準據スヘシ

第三編 演習召集

第八章 演習召集準備

第一款 師團司令部及官衙公署ノ行務

第七十九條 師團長ハ演習ニ召集スヘキ者ノ兵種、官等級、兵役年級ヲ聯隊區司令官、警備隊司令官ヲ包ニ達ス聯隊區司令官ハ此ノ達ニ該當スル者ノ人員、將校ハヲ師團長ニ報告ス師團長ハ之ニ依テ條例第六十九條ノ達ヲ爲スヘシ

第八十條 條例第六十六條ニ該ル者アルトキハ聯隊區司令官ハ其ノ兵種、官等級、兵役年級、人員、將校ハヲ師團長ニ報告ス師團長ハ演習ヲ爲サシメントスル部隊所管ノ師團長ニ協議シテ演習召集時期及人名、人員ヲ定メ聯隊區司令官ニ達スヘシ部隊所管ノ師團長ハ之ヲ部隊長ニ達スヘシ

第八十一條 寄留地ニ於テ演習應召ヲ許可シタル者ハ將校ニ在テハ其ノ本籍地所管ノ師團長ヨリ寄留地所管ノ師團長ニ通知シ該師團長ハ之ヲ聯隊區司令官ニ達スヘシ下士以下ニ在テハ其ノ本籍所管ノ聯隊區司令官ヨリ寄留地所管ノ聯隊區司令官ニ通知スヘシ

第八十二條 聯隊區司令官ハ條例第七十條ニ依リ演習召集名簿(第二十五樣式)送付後該名簿ニ異動アル毎ニ郡市長ニ通知スヘシ郡市長ハ其ノ名簿ヲ訂正シ郡長ニ在テハ之ヲ町村長ニ達シテ其ノ名簿ヲ訂正セシムヘシ

第九章 演習召集實施

第一款 師團司令部、聯隊區司令部、警備隊司令部及各部隊ノ行務

第百八十三條 師團長ハ少クモ召集期日前二十日ニ條例第七十三條ノ通達ヲ爲シ且同時ニ應召員ノ到著時刻及旅費支給日時ヲ定メテ聯隊區司令官ニ達スヘシ

師團長條例第六十六條、第六十七條ニ依リ他ノ師管在籍ノ者ヲ召集スルニハ其ノ人名、召集期日、召集日數ヲ定メ少クモ召集期日前二十五日ニ本人所管ノ師團長ニ通知ス該師團長ハ之ヲ聯隊區司令官、地方長官、憲兵隊長ニ通達シ且應召員ノ到著時刻及旅費支給日時ヲ定メテ聯隊區司令官ニ達スヘシ

第百八十四條 師團長ハ各部隊ノ演習召集ヲ終ルトキハ四十日以内ニ演習召集結果表(第二十一樣式ニ準ス)ヲ作り將來ニ關スル意見書ヲ附シ陸軍大臣ニ差出スヘシ

第百八十五條 聯隊區司令官第百八十三條ノ達ヲ受クルトキハ速ニ演習召集令狀(第三十六樣式)ヲ郡市長ニ送付シ且旅費支給日時ヲ通知スヘシ

聯隊區司令官ハ將校以下ノ連名簿及下士考科表ヲ召集期日前十日ニ召集部隊長ニ送付スヘシ

第百八十六條 召集部隊長ハ應召員到著スルトキハ直ニ身體檢査ヲ行ヒ前條ノ名簿

ニ應召不應召其ノ他ノ事故ヲ記入シ演習濟之ヲ聯隊區司令官ニ送付スヘシ傷痍疾病ニ依リ演習ニ堪ヘサル者ハ軍隊手牒ニ其ノ趣ヲ記シ旅費ヲ給シテ歸郷セシメ其ノ演習召集令狀下士ニ在テハ及診斷證書一時服役ニ堪ヘサヲ聯隊區司令官ニ送付スヘシ

第百八十七條 召集部隊長ハ演習ヲ終ルトキハ軍隊手牒ニ所要ノ記入ヲ爲シ在ルヤ否ヲ點檢シ旅費ヲ給シテ歸郷セシメ本籍市町村長ニ其ノ人名ヲ通知スヘシ召集部隊長ハ演習濟二十日以内ニ下士考科表ニ所要ノ記入ヲ爲シ聯隊區司令官ニ送付スヘシ

第百八十八條 聯隊區司令官第百八十六條ノ診斷證書ヲ受領スルトキハ之ヲ調査シ兵役上處分ヲ爲スヘキ者ハ其ノ手續ヲ爲スヘシ

第百八十九條 聯隊區司令官ハ各部隊ノ召集ヲ終ル毎ニ演習召集結果表(第二十一樣式ニ準ス)ヲ作り將來ニ關スル意見書ヲ附シ召集濟三十日以内ニ師團長ニ差出スヘシ

第二款 郡市役所、町村役場ノ行務

第九十條 郡市長聯隊區司令官ヨリ演習召集令狀及旅費支給日時ノ通知ヲ受ケルトキハ演習召集名簿ニ照較シ自ラ旅費ヲ支給スヘキ者ノ召集令狀裏面ニハ旅費金額、旅費支給場、旅費支給日時ヲ記入シ郡長ニ在テハ速ニ町村長ニ送付シ市長ニ在テハ各自ニ交付スヘシ

郡長ハ旅費支給ヲ爲スヘキ町村長ニ旅費支給日時ヲ達スヘシ

第九十一條 町村長前條ノ召集令狀ヲ受領スルトキハ演習召集名簿ニ照較シ直ニ之ヲ各自ニ交付スヘシ但自ラ旅費ヲ支給スヘキ者ノ召集令狀裏面ニハ旅費金額、旅費支給場、旅費支給日時ヲ記入スヘシ

第九十二條 郡市長及町村長ハ演習召集ニ關シ第九十七條第九十八條第一百五條ノ規定ニ準據スヘシ

第四編 教育召集

第十章 教育召集準備

第一款 師團司令部及官衙公署ノ行務

第九十三條 師團長教育召集人員ヲ定ムルニ方リ服役初年ノ教育召集ニ應セサル者アルトキハ之ヲ加ヘ其ノ豫定人員ヲ超過スル場合ニ於テハ服役初年ノ者ヲ召集員ヨリ除クヘシ

第九十四條 聯隊區司令官ハ一月二十五日迄ニ條例第八十六條第一項ノ報告ヲ爲シ爾後異動アル毎ニ報告スヘシ

第九十五條 聯隊區司令官ハ條例第八十六條第二項ニ依リ教育召集名簿（第三十五樣式ニ準ス）送付後該名簿ニ異動アル毎ニ郡市長ニ通知スヘシ郡市長ハ其ノ名簿ヲ訂正シ郡長ニ在テハ之ヲ町村長ニ達シテ其ノ名簿ヲ訂正セシムヘシ

第九十六條 聯隊區司令官ハ條例第八十八條ノ引率員ヲ豫定シ部隊ヨリ之ヲ出スヘキモノハ師團長ニ之ヲ請求スヘシ師團長ハ之ヲ部隊長ニ命シ諸部隊ヨリ出スヘキ引率員ノ官等人員ヲ聯隊區司令官ニ達スヘシ但引率員ノ數ハ應召員三十人迄ハ聯隊區書記一名、三十一人以上百人迄ハ聯隊區書記一名上等兵一名若クハ二名、百

一人以上二百人迄ハ聯隊區副官一名下士一名上等兵一名乃至三名、二百一人以上八百人ヲ増ス毎ニ下士一名上等兵二名乃至四名ヲ増スヘキモノトス

第十一章 教育召集實施

第一款 師團司令部、聯隊區司令部、警備隊司令部及各部隊ノ行務

第九十七條 師團長ハ少クモ召集期日前二十日ニ條例第八十九條ノ通達ヲ爲シ且同時ニ應召員ノ到着時刻、旅費支給日時ヲ定メテ聯隊區司令官ニ達スヘシ

第九十八條 師團長ハ諸部隊ノ教育召集ヲ終ルトキハ五十日以内ニ教育召集結果表(第二十一様式ニ準ス)ヲ作り將來ニ關スル意見書ヲ附シ陸軍大臣ニ差出スヘシ

第九十九條 聯隊區司令官第九十六條ノ達ヲ受クルトキハ速ニ教育召集令狀(第三十六様式ニ準ス)ヲ郡市長ニ送付シ且旅費支給日時ヲ通知スヘシ

第一百條 聯隊區司令官ハ部隊ヨリ出スヘキ引率員ノ集合場到着日時ヲ當該部隊長ニ通知スヘシ

第一百一條 聯隊區司令部ヨリ出ツル引率員ハ教育召集名簿ヲ携ヘ指定ノ日時ニ集

合場ニ到リ應召員到着スルトキハ之ニ應召不應召條例第八十八條但書ニ依リ單行スル者ハ其ノ趣ヲ記入シ部隊ヨリ出ツル引率員ト共ニ之ヲ引率シテ教育召集名簿ヲ添ヘ召集部隊長ニ交付スヘシ

第一百二條 召集部隊長ハ應召員ヲ受領スルトキハ直ニ身體検査ヲ行ヒ前條ノ名簿ニ合格不合格其ノ他ノ事故ヲ記シ教育濟聯隊區司令官ニ送付スヘシ傷痍疾病ニ依リ教育ヲ爲ス能ハサル者ハ旅費ヲ給シテ歸郷セシメ其ノ診斷證書一時服役ニ堪ヘサル者ハ之ヲ要スヲ聯隊區司令官ニ送付スヘシ

第一百三條 召集部隊長ハ教育ヲ終ルトキハ軍隊手牒ニ所要ノ記入ヲ爲シ在ルヤ否ヲ點檢シ旅費ヲ給シテ歸郷セシメ本籍市町村長ニ其ノ人名ヲ通知スヘシ

第一百四條 聯隊區司令官ハ第一百一條ノ診斷證書ヲ受領スルトキハ之ヲ調査シ兵役上ノ處分ヲ爲スヘキ者ハ其手續ヲ爲スヘシ

第一百五條 聯隊區司令官ハ各部隊ノ召集ヲ終ル毎ニ三十日以内ニ教育召集結果表(第二十一様式ニ準ス)ヲ作り將來ニ關スル意見書ヲ附シ師團長ニ差出スヘシ

第二款 郡市役所、町村役場ノ行務

第二百六條 郡市長聯隊區司令官ヨリ教育召集令狀及旅費支給日時ノ通知ヲ受クルトキハ教育召集名簿ニ照較シ自ラ旅費ヲ支給スヘキ者ノ召集令狀裏面ニハ旅費金額、旅費支給場、旅費支給日時ヲ記入シ郡長ニ在テハ速ニ町村長ニ送付シ市長ニ在テハ各自ニ交付スヘシ

郡長ハ旅費支給ヲ爲スヘキ町村長ニ旅費支給日時ヲ達スヘシ

第二百七條 町村長前條ノ召集令狀ヲ受領スルトキハ教育召集名簿ニ照較シ直ニ之ヲ各自ニ交付スヘシ但自ラ旅費ヲ支給スヘキ者ノ召集令狀裏面ニハ旅費金額、旅費支給場、旅費支給日時ヲ記入スヘシ

第二百八條 郡市長及町村長ハ教育召集ニ關シ第九十七條第九十八條第百五條ノ規定ニ準據スヘシ

第五編 補缺召集

第十二章 補缺召集實施

第一款 師團司令部及官衙公署ノ行務

第二百九條 師團長歸休兵ヲ召集セントスルトキハ其ノ入隊スヘキ部隊、人員、日時ヲ定メ當該部隊長及聯隊區司令官ニ達スヘシ

第二百十條 聯隊區司令官前條ノ達ヲ受クルトキハ歸休兵召集令狀（第三十六様式ニ準ス）ヲ作り之ヲ郡市長ニ送付シ充員名簿ハ待命員名簿ヲ訂正シ其ノ召集ヲ命セラレタル者ノ充員召集ニ要スル召集令狀ハ之ヲ返納セシムヘシ

聯隊區司令官ハ同時ニ旅費支給日時ヲ通知スヘシ

第六編 簡閱點呼

第十三章 總則

第二百十二條 師團長ハ簡閱點呼執行官ニ當該聯隊區書記一名ヲ附屬セシメ點呼ニ關スル庶務ヲ處理セシムヘシ

陸軍召集條例施行細則

警備隊區ニ在テハ警備隊附尉官ヲ簡閱點呼執行官トシ警備隊司令部書記一名ヲ附屬セシムルモノトス

第二百十三條 憲兵分隊長ハ所管内ノ點呼場ニハ必ス憲兵ヲ出張セシメテ執行官ノ命令ヲ受ケシムヘシ

第二百十四條 屯田後備役下士卒ノ簡閱點呼ニ關シテハ第七師團長本編ニ準據シ適宜其ノ方法ヲ規定スヘシ

第十四章 簡閱點呼實施

第一款 師團司令部、聯隊區司令部、警備隊司令部及簡閱點呼執行官ノ行務  
第二百五十五條 師團長ハ簡閱點呼ノ時期ヲ通達スルト同時ニ簡閱點呼執行官ノ官氏名ヲ聯隊區司令官、地方長官、憲兵隊長ニ通達スヘシ

條例第百條第二項ノ場合ニ於テ簡閱點呼ヲ行ハントスルトキハ點呼區域ヲ定メテ聯隊區司令官ニ達シ且必要ノ訓令ヲ憲兵分隊長ニ授クヘシ

第二百十六條 聯隊區司令官前條第一項ノ達ヲ受クルトキハ三十日以内ニ條例第百

一條ノ手續ヲ爲スヘシ但點呼場間ノ里程及點呼人員ニ應シ成ルヘク半日間ニ點呼ヲ終了シ他ノ半日ハ旅行ニ充ツルヲ要ス

第二百十七條 聯隊區司令官ハ簡閱點呼ノ時期ヨリ少クモ一箇月前ニ點呼名簿二通ヲ作り其ノ一通ハ簡閱點呼執行官ニ他ノ一通ハ點呼令狀(第二十七樣式)ト共ニ郡市長ニ送付スヘシ

聯隊區司令官ハ第二百十四條第二項ノ場合ニ在テハ點呼名簿ヲ當該憲兵分隊長ニ送付スヘシ

第二百十八條 簡閱點呼執行官簡閱點呼ヲ終ルトキハ二十日以内ニ簡閱點呼結果表(第二十八樣式)及報告書ヲ差出スヘシ

第二百十九條 師團長ハ師管ノ簡閱點呼終了後三十日以内ニ簡閱點呼結果表(第三十八樣式)ヲ作り將來ニ關スル意見書ヲ附シ陸軍大臣ニ差出スヘシ

第七編 雜則

第二百二十條 條例第十一條第六十八條本則第十三條第百二十八條第二百十三條ニ依リ定メタル規定ハ師團長ヨリ陸軍大臣ニ報告スヘシ

第二百二十一條 本則中何月何日迄ニ達、通知、通達、報告、送付、返付、差出スヘシトアルハ到達ノ期日ヲ謂フ

第二百二十二條 本則中郡長及郡吏員ノ職務ハ島廳ヲ置ク島嶼ニ在テハ島司及島廳吏員、市長及市吏員ノ職務ハ東京市京都市大阪市及市制町村制ヲ施行セサル地方ノ區ニ在テハ區長及區吏員、町村長ノ職務ハ町村制ヲ施行セサル地方ニ在テハ戶長及之ニ準スヘキ者之ヲ行フ

第二百二十三條 本則中郡役所トアルハ島廳、町村役場トアルハ戶長役場及之ニ準スヘキモノヲ包含シ市役所トアルハ東京市京都市大阪市及市制町村制ヲ施行セサル地方ノ區ニ在テハ區役所ヲ謂フ

第二百二十四條 本則中郡トアルハ島廳ヲ置ク島嶼、町村トアルハ町村ニ準スヘキモノヲ包含シ市トアルハ東京市京都市大阪市及市制町村制ヲ施行セサル地方ノ區ニ在テハ區ヲ謂フ

第二百二十五條 將校編入部隊所在地ニ到着シタルトキ召集事務所開設前ナルトキ

ハ直ニ編入部隊若クハ編成擔任部隊ニ到リ其ノ由ヲ申告シ召集事務所開設後ニ於テ條例第三十條ノ届出ヲ爲スヘシ

第二百二十六條 聯隊區司令官將校ノ旅費ヲ支給スル場合ニ在テハ召集令狀裏面ノ記入ヲ要セス

第一様式

召集用封筒

動 第 號 通		發簡時刻	月 日 午 前 時 分
		受領時刻	月 日 午 前 時 分
受領證			



陸軍召集條例施行細則

- 一 勅ノ字ハ朱書スヘシ
  - 二 召集令狀ヲ入ルル封筒ニハ「召集令狀」ノ四字ヲ以テ、召集令傳達書ヲ入ルル封筒ニハ「召集令傳達書」ノ六字ヲ以テ「勅第 號」ニ換ユ
- 第二様式 用紙美濃紙

明治何年度 何師管在郷將校配當名簿 何年何月何日 何師團

野戰隊ノ部	團隊號		聯隊區	分兵	役官	等	氏名
	聯隊區	分兵					
豫備隊ノ部	師團	司令部			豫	步、少	佐
	休	後				一、軍	醫
	豫	同				三、軍	吏
	同	同				大	尉
	何聯隊	步兵第				同	尉
						中	

後備隊	兵中隊	司令部	兵站	後	步、少	佐	少尉	特務曹長	休	豫

表中ニ記入スルコト能ハサル事項ハ適宜備考欄ヲ設ケテ記入スヘシ以下諸様式皆同シ

第三様式

明治何年度何師管充員召集員配當表 何年何月何日 何師團

師團戰時定員	現充	編入所定	何	何	當	充足	日數	最大	限	摘要	
										歸後補	休備
書記											某聯隊區ニ於テハ步兵、騎兵卒ノ内、靴工、蹄鐵工卒各一名、輜重兵卒ノ内、少モ蹄鐵工卒二名ヲ含マシムヘシ
憲兵											
步兵											
騎兵											
輜重兵											
蹄鐵工長											
衛生部											
軍吏部											
錄事											
憲兵											
步兵											
騎兵											
輜重兵											
輜重輸卒											
從卒											
馬卒											
下士											

師團戰時定員		現充		編入所定		何		何		當		充足		日數		最大		限	
歸後補		休備		歸後補		休備		歸後補		休備		歸後補		休備		歸後補		休備	
軍曹																			
上等兵																			
(三等卒)																			
鼓手																			
喇叭手																			
看護長																			
看護手																			
一等(三)等																			
看護手																			
充工(下)長																			

某聯隊區ニ於テハ兵卒ノ内、縫工、靴工卒少モ各二名ヲ含マシムヘシ

某聯隊區ニ於テハ輜重兵卒ノ内、靴工卒一名ヲ含マシムヘシ

某聯隊區ニ於テハ蹄鐵工卒一名ヲ含マシムヘシ

某聯隊區ニ於テハ蹄鐵工卒一名ヲ含マシムヘシ

- 一 配當員ニハ各役ノ減耗員及不應召員ヲ加算スルモノトス
- 二 充足日數最大限ノ區畫中ニ記スル日數ハ充員完結ニ要スル最大ノ日數ニシテ聯隊區司令官ハ此ノ日數以內ニ到着シ得ヘキ者ヲ配當スルモノトス
- 三 從卒、馬卒等兵科ノ定マラサルモノハ其ノ充用スル兵科ニ從ヒ輜重兵卒ハ「シ」同輪卒ハ「ユ」騎兵卒ハ「キ」等ノ畧符號ヲ各區畫ノ數字ニ肩書スヘシ

陸軍召集條例施行細則

四 第二補充兵ヲ召集員ニ加フル場合ニ於テハ補充兵ノ區畫ヲ二段トシ第一第二補充兵ノ區分ヲ爲スヘシ但第一補充兵ニシテ教育ヲ受ケサル者ハ墨書員數中ニ加ヘスシテ其ノ傍ニ朱記スヘシ

第四様式

何師管充員召集令下達時間表

明治何年何月何日 何師團

何師團司令部ヨリ聯隊區司令部へ下達時間		何聯隊區ノ部		郡役所ヨリ最多時間ヲ要スル町村役場		市役所町村役場ヨリ召集令ヲ交付シ終ル時間		合計時間
名	時間	名	時間	名	時間	名	時間	
何	郡何時何分	何	郡何時何分	何	村何時何分	何	村何時何分	何
何	郡何時何分	何	郡何時何分	何	村何時何分	何	村何時何分	何
何	市何時何分	何	市何時何分	何	市何時何分	何	市何時何分	何

一 電信ヲ用キルトキハ到達時間ノ大ナルモノヨリ逐次ニ發送スルモノトシテ計算スヘシ

二 「町村役場ヨリ召集令狀ヲ交付シ終ル時間」ハ師團司令部召集發令ヨリ起算シ町村役場中最多時間ヲ要スルモノヲ記載スヘシ但上部ニ記載スル町村ト異ルモノハ其ノ名ヲ時間ノ肩ニ朱書スヘシ

三 他ノ師管ヨリ召集ニ應スヘキ者アルトキハ其ノ本籍所在ノ師團司令部へ通知スル時間ヲ加算スヘシ

第五様式

何師管召集旅費到達時間表

明治何年何月何日 何師團(何聯隊區何郡)

聯府		隊		區		何		何	
出納官吏		所在地		金庫名		何郡何町		何	
師團監督	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部
師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部	師團司令部
支給開	支給	支給	支給	支給	支給	支給	支給	支給	支給
給所要	給所要	給所要	給所要	給所要	給所要	給所要	給所要	給所要	給所要

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

- 一 電信ヲ用キルトキハ到達時間ノ大ナルモノヨリ逐次ニ發送スルモノトシテ計算スヘシ
- 二 分任出納官吏ヲ置ク場合ニ在テハ更ニ一區ヲ設ケ其ノ現金受領ヲ終ル迄ノ時間ヲ記スヘシ
- 三 出納官吏及分任出納官吏トアルハ旅費支給ヲ爲ス市町村長ヲ包含ス第十九樣式亦同シ

第六樣式

明治何年度何師管應召員到著日數表

何年何月何日  
何師團(何聯隊區何郡)

何	何	地方區域	編入部隊及其所在地	何		何	何	何	何
				部	隊				
何	何	何	何	何	何	何	何	何	何
市	郡	三	日	四	日				何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何
									何

- 一 本表ハ師團司令部ニ於テハ聯隊區毎ニ各別ニ編綴スヘシ
- 二 到着日數ヲ定ムルニハ召集發令ヨリ召集旅費支給濟ニ至ル總時間ト召集發令ヨリ召集令狀ヲ各自ニ交付シ終ル迄ノ總時間トヲ比較シ其ノ大ナルモノニ旅行日時數ヲ加算シ端日數無キモノハ之ニ二日ヲ加算シ端日數十六時以上ノモノハ之ヲ一日ト括算シテ更ニ二日ヲ加ヘ端日數一時以上十五時以下ノモノハ之ヲ一日ト括算シテ更ニ一日ヲ加ヘ算出スヘシ但一時以下ノ端日數ハ之ヲ加算セザルモノトス
- 三 旅行日數ハ陸路ハ二十四時間ニ十二里ノ割合ヲ以テ歩行スルモノトシテ時數ヲ算出シ海路ハ一日百海里トシ百海里未滿ハ之ヲ一日ト算シ鐵道ハ運行時間ノ實數ニ依リ算出スヘシ但汽船ノ航行無キ海路ニ在テハ實際ノ航行時間ニ依リ算出スヘシ
- 四 集合場ヲ設ケタルトキハ其ノ到着期日ヲ朱書シ應召員ノ部隊ニ到着スヘキ期日ヲ其ノ傍ニ墨書スヘシ
- 五 師團長計畫上必要ト認ムルトキハ到着日數ノ小ナルモノヲ大ナルモノニ合シテ同日數ニ到着スル如ク定ムルコトヲ得

第七樣式 用紙美濃紙

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

明治何年度充員交付官區分表

何年何月何日  
何 師 團

部 隊 應 召 官 區 分 表	聯 隊	何	何	何	何
	聯 隊	何	何	何	何
步兵第何聯隊	副官 書記	一名兼輜重兵隊 二名書記	一名 一名	書記 一名	兼 何聯隊區書記一名
騎兵第何聯隊	書記	一名副官	一名書記	一名書記	一名
輜重兵第何大	書記	一名 兼步兵第何聯隊 書記	一名副官 一名	兼衛生隊 一名	書記 一名
衛生隊	書記	一名書記	一名 兼輜重兵隊 副官	一名 副官	一名
野戰病院	書記	一名副官	一名 兼輜重兵隊 副官	一名 副官	一名
何 集 合 場	書記	一名副官	一名	兼 何聯隊區書記一名	兼 何聯隊區副官一名
近衛步兵第何 聯隊	何聯隊區副官一名				

第八樣式ノ一

動第何號

團 (隊) (部)

何日午<sup>前</sup>後何時何師團充員召集ヲ令ス

明治何年何月何日

何師團長氏

名

- 一 部隊ヲ限リ召集ノトキハ「何日午<sup>前</sup>後何時何師團何部隊(何師團(符號)ヨリ(符號)迄)充員召集ヲ令ス」ト書ス
- 二 他師團ノ充員召集ヲ達スルトキモ本樣式ニ準ス例ヘハ「近衛師團動員ノ爲メ何日午<sup>前</sup>後何時充員召集ヲ令ス」第三師團長氏名」ト書スルカ如シ但日時ハ第三師團長發令ノ日時トス
- 三 電信ヲ用キルトキハ電文中ニ發信年月日及發信者ノ職名氏名ヲ書スルヲ要セス

第八樣式ノ二

動第何號

何日午<sup>前</sup>後何時何師團充員召集ヲ令セラル

明治何年何月何日

聯隊區司令官(府縣知事)(郡長)氏名

陸軍召集條例施行細則

- 一 部隊ヲ限リ召集ノトキハ「何日午<sup>前</sup>何時何師團何部隊（何師團（符號）ヨリ（符號）迄）充員召集ヲ令セラル」ト書ス
- 二 他師團ノ充員召集ヲ達スルトキモ本様式ニ準ス例ヘハ「近衛師團動員ノ爲メ何日午<sup>前</sup>何時充員召集ヲ令セラル」ト書スルカ如シ
- 三 電信ヲ用キルトキハ電文中ニ發信年月日及發信者ノ官職名氏名ヲ書スルヲ要セス

第九様式

勅第何號

何日午<sup>前</sup>何時何師團充員召集ヲ令ス依テ通知ス

明治何年何月何日

何師團長氏 名

何府縣知事氏名

- 一 部隊ヲ限リ召集ノトキハ「何日午<sup>前</sup>何時何師團何部隊（何師團（符號）ヨリ（符號）迄）充員召集ヲ令ス」ト書ス
  - 二 他師團ノ充員召集ヲ通知スルトキモ本様式ニ準ス例ヘハ「何日近衛師團動員ノ爲メ何日午<sup>前</sup>何時充員召集ヲ令ス」第三師團長氏名」ト書スルカ如シ但日時ハ第三師團長發令ノ日時トス
  - 三 電信ヲ用キルトキハ電文中ニ發信年月日及發信者ノ職名氏名ヲ書スルヲ要セス
- 第十様式 用紙美濃紙

明治何年度 充足要員表

何年何月何日 何 部 隊

階 級	區 分	現役豫定		減 員		差引現在		充足要員
		戰時定員	現在員	他部隊現役要員	現在員ノ減耗員	計 員	員	
曹 長	火工曹長(軍曹)							
一 等 軍 曹	一 等 軍 曹							
二 等 軍 曹	二 等 軍 曹							
上 等 兵	上 等 兵							
一 等 卒	一 等 卒							
二 等 卒	二 等 卒							
工 卒	工 卒							

計	馬	從	工	工	看	一(一)(二)(三)等書記	一(一)(二)(三)等看護長	護	手	砲	喇叭	砲	喇叭	砲	喇叭
	卒	卒	長	長	手					卒	手	卒	手		

- 一 差引現在員ハ現役豫定現在員ヨリ減員ヲ減シタルモノノ充足要員ハ戰時定員ヨリ差引現在員ヲ減シタルモノトス
- 二 他部隊現役要員 師團司令部架橋縱列後備ノ區畫中ニハ何部(隊)ハ何名等其ノ分遣部隊ヲ頭書シ類別シテ之ヲ記載スヘシ
- 三 野戰砲兵ニ在テハ上等兵及一(二)等卒ヲ山野砲ニ區分スヘシ
- 四 工卒及職工長ノ區畫ハ必要ニ應シ之ヲ設ケ其ノ頭字例ハ鍛、木、鞍、銃、蹄等ノ一字ヲ冠書スヘシ

五 現役在營輸卒ハ本表ヨリ除外スヘシ

第十一様式 用紙美濃紙

自明治何年何月何日 豫(後)備役轉入豫定人名簿 何年何月何日 何部 隊  
至同 何年何月何日

住	所	兵役轉換年月	入營年次	兵種官等	氏名
	同				
	何市之部				

- 一 本表ハ郡市毎ニ區別シ且轉入スヘキ兵役毎ニ各別ニ調製スヘシ
- 二 入營年次ノ區畫ニハ徵兵ヨリ出テサル下士ニ在テハ初度任官年月ヲ記シ將校ニ在テハ空畫トス
- 三 鼓手、喇叭手、擔架、電信建築、並ニ通信及諸工術卒業ノ者ニ在テハ其ノ氏名ノ右肩ニ各其ノ頭字例ハ喇叭、擔、建、通、鞍、木等ヲ朱記スヘシ

第十二様式 用紙美濃紙

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

明治何年度 在郷將校名簿(何師團應召ノ部) 何年何月何日 何聯隊區

何兵科何役ノ部

府	縣	住	所	舊	部	隊	舊	職	名	官	等	氏	名

- 一 休職、停職、豫備役、後備役ハ各別冊ト爲シ各兵科各部毎ニ區別シ各官等ノ順序ニ記載スヘシ
- 二 舊部隊舊職名ハ現役中ニ係ルモノヲ記スヘシ但豫備後備在役中充員召集ニ應シタル者ハ其ノ當時ノ部隊職名ヲ併記スヘシ
- 三 停職者ハ之ヲ命セラレタル年月ヲ氏名ノ右肩ニ朱記スヘシ
- 四 海外旅行、失踪或ハ逃亡ノ者ハ氏名ノ右肩ニ海外、失踪或ハ逃亡ト朱記スヘシ
- 五 士官適任證書ヲ所持スル准士官ハ朱記スヘシ
- 六 士官適任證書ヲ所持スル下士及一年志願兵終末試験及第證書ヲ所持スル下士ハ各兵科各部毎ニ其ノ末尾ニ朱記シ(志)(適)ノ字ヲ氏名ノ右肩ニ墨書スヘシ

第十三様式

明治何年度 在郷下士兵卒(第一第二補充兵)現員表 何年何月何日 何聯隊區

兵種	階	級	郡	市	何	郡	何	役	市	ノ	部	合	計							
														歩			兵		騎	
														曹	長	曹	長	曹	長	
	曹	長	一等軍曹	二等軍曹	下士適任上等兵	上等兵	一等(二)等	一等軍曹	二等軍曹	下士適任上等兵	上等兵	一等(二)等	一等軍曹	二等軍曹						
			喇叭	手	手															

陸軍召集條例施行細則



陸軍召集條例施行細則

生部看	護手		要				砲	
	長	卒	助	喇叭	上等兵	二等軍曹	一等軍曹	曹長
職諸	工	工						
	下	長	卒	手	兵	曹	曹	長

- 一 本表ハ歸休、豫備役、後備役、未入營現役兵、補充兵共各別表ニ作ルヘシ但未入營現役兵中ニハ四月一日ニ於ケル在營輸卒ヲモ含入スヘシ
- 二 第一補充兵ノ未タ入營セサル者ハ第一補充兵ノ員數中ニ加ヘスシテ第二補充兵員數ノ傍ニ朱書スヘシ
- 三 在郷將校名簿ニ記載スル下士ハ本表員數ヨリ除外スヘシ
- 四 海外旅行、失踪或ハ逃亡者ハ備考ニ各其ノ員數ヲ掲ケ本表員數ヨリ除外スヘシ

- 五 職工階級ノ區畫ハ現在員ニ應シテ之ヲ設ケ蹄、鞍、銃、鍛等ノ一字ヲ記入スヘシ
- 六 擔架術卒業ノ鼓手喇叭手ハ墨書員數中ニ加ヘスシテ墨書ノ傍ニ朱記スヘシ第十四様式 用紙美濃紙

明治何年度 何師團何部隊充員名簿

何年何月何日 (編入部隊所在地名)

應否	徵集年	住	所	到著日數	摘要	兵	役	兵種官等	氏	名	何郡ノ部	
											何町何番地何	何町何番地何
											日	日
											日	日
											日	日
											日	日

- 一 一年志願兵終末試験及第證書ヲ所持スル下士及士官下士適任證書所持者ハ朱記シ(志)(適)ノ符號ヲ氏名ノ右肩ニ墨書スヘシ
- 二 鼓手、喇叭手、擔架、蹄鐵、鞍工、木工、鍛工、通信、建築術卒業者ハ各其ノ頭字例ヘハ鼓、喇叭、擔等ヲ氏名ノ右肩ニ朱記スヘシ
- 三 徵兵ヨリ出テサル下士ニ在テハ初度任官ノ年月ヲ徵集年ノ區畫ニ記シ補充兵ニ

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

一一三

在テハ徵集年ノ左側ニ抽籤番號ヲ記入スヘシ  
四 集合場到着人名簿ニ記載スル者ニハ適宜ノ符號ヲ附シ其ノ應否ハ該名簿ヨリ轉載スヘシ

第十五様式 用紙西ノ内紙

表

(尺曲)分二寸五

(尺曲)寸四

召集令狀

何府(縣)郡(市)町(村)

休職(停職)(豫備役)(後備役)官(兵種等級)何 某

(歸休)(第何補充兵)第何年兵

何部隊へ召集ヲ命セラル來何月何日午前八時ヨリ午後

四時迄ニ何地何所ニ到着シ此ノ令狀ヲ以テ當該部隊

(何集合場)召集事務所ニ届出ヘシ

但郡(市)吏員ノ引率ヲ受クヘシ

明治何年何月何日 何聯隊區司令部印

五寸五分(曲尺)

七寸三分(曲尺)

- 一 將校ノ令狀ニハ「來何月何日午前八時ヨリ午後四時迄ニ」ヲ省ク
- 二 第二補充兵ノ令狀ニ限リ但書ヲ書ス
- 三 府縣郡市町村兵役官等級年級氏名部隊號到着地及但書ハ聯隊區司令部ニ在テ記入スルモノトス

一 召集旅費金何圓何拾何錢

右何月何日午前 後何時ヨリ何時間以内ニ何地何所ニ於テ支給ス

裏

「何時間以内」ノ空畫ニハ旅費支給ヲ爲ス者ニ於テ召集旅費到達時間表中「旅費支給所要時間」ノ時數ヲ記入スルモノトス

陸軍召集條例施行細則

一一三

陸軍召集條例施行細則

一三四

第十六樣式 用紙美濃紙

明治何年度何兵第何隊應召員到著日次區分表

何年何月何日 何聯隊區

階級	到著期日	第何日	第何日	第何日	第何日	計
	長					
曹						
一等軍曹						
二等軍曹						
下士適任上等兵						
上等兵						
一(二)等卒						
鼓手						
喇叭手						
輜重兵軍曹						
輜重兵(二)等卒						
輜重兵(三)等卒						
輜重輸卒						
計						

集合場ニ集合スヘキモ部隊到著ノ日次ヲ記スヘシ  
第十七樣式 用紙美濃紙

明治何年度 何府縣充員召集員區分表

何年何月何日 何聯隊區

區分	郡	市	分	將	校下	士兵	卒	第一補充兵	第二補充兵
	何	何	何	何	何	何	何	何	何
何師團									
充員召集員									
何師團									
充員召集員									
待命員									

第十八樣式 用紙美濃紙

充員召集令下達時間調查表

明治何年何月何日 何聯隊區(何府縣何郡)

郡市	聯隊區司令	同上下達時	町村名	郡役所ヨリ	同上下達時	市役所(町)
名	部ヨリ	町	町村役場ニ	到ル里程	間	市役所(町)
里	役所ニ到ル	間	到ル里程	間	間	市役所(町)
計						村役場ヨリ
						召集令狀ヲ
						各自ニ交付
						シ終ル時間
						計

陸軍召集條例施行細則

一二五

何郡	陸路何里	電信	何	町	里	何	分	何	分	何	分	何	分
	海路何里	何時何分	何	村	里	何	分	何	分	何	分	何	分
何市	陸路何里	何時何分	何	村	里	何	分	何	分	何	分	何	分
	陸路何里	電信	何	町	里	何	分	何	分	何	分	何	分
何郡	瀛車何里	何時何分	何	村	里	何	分	何	分	何	分	何	分
			何	町	里	何	分	何	分	何	分	何	分
			何	村	里	何	分	何	分	何	分	何	分

- 一 時間ハ分時迄里數ハ町數迄ヲ記スヘシ
- 二 電信ヲ用キルトキハ下達時間ノ右肩ニ電信ノ二字ヲ朱記スヘシ
- 三 事務整理ノ爲メ消費スル時間ハ聯隊區司令部ハ二時間郡役所ハ三時間トシテ之ヲ下達時間ニ加算スヘシ

第十八樣式ノ二

充員召集令下達時間調査表

明治何年何月何日  
何府縣何市(町村)

市役所(町村役場)ヨリ市(町村)内應召員 最遠住宅迄ノ距離	何	里	何	町
應召員ノ數	何	人		

- 召集令狀交付ニ用キル使丁ノ數 何 人
- 召集令受領後ヨリ召集令狀ヲ交付シ終ル迄ノ時間 何 時 何 分
- 一 時間ハ分時迄里數ハ町數迄ヲ記スヘシ
  - 二 事務整理ノ爲メ消費スル時間ハ概テ三時間トス
  - 三 應召員最遠住宅迄ノ距離及應召員ノ數ハ在郷軍人第一補充兵ノ現在員ニ依リ調査スヘシ
- 第十九樣式 用紙美濃紙

召集旅費到達時間調査表

明治何年何月何日  
何聯隊區(何府縣何郡市町村)

府縣	出納官吏所在地	金庫名	出納官吏金庫ヨリ現金受領ニ要スル時間	應召員ハ旅費支給ニ要スル時間	計
何	何郡何町				

陸軍召集條例施行細則

- 一 事務整理ノ爲メニ要スル時間ヲ「應召員ハ旅費支給ニ要スル時間」中ニ加算スヘシ
- 二 應召員ノ數及其ノ居住地ハ在郷軍人第一補充兵ノ現在員ニ依リ調査スヘシ
- 三 分任出納官吏ヲ置キ出納官吏ヨリ現金ノ授受ヲ爲ストキハ更ニ一畫ヲ設ケ之ニ要スル時間ヲ記入スヘシ

第二十樣式

軍事警報

何月何日午前何時何師團(何師團何々隊)充員召集相成候事

- 何聯隊區司令部  
 (第何憲兵隊)  
 (何憲兵分隊首部)  
 (何警察署)  
 (何郡(市)役所)  
 (何町(村)役場)

- 一 此ノ軍事警報ハ人目ニ觸レ易キ太サトシ堅牢ノモノニテ作ルヘシ
- 二 「軍事警報」ノ四字ハ朱書スヘシ

第二十一樣式 用紙美濃紙

召集結果表

明治何年何月何日  
 何師團(何聯隊區)

府縣郡	市名	兵役	兵科	階級	召集ニ應シタル人員		召集ニ應セサル人員	不應召員百分算
					召集人員	編入人員		
府	市				將校	人員		
					下士	人員		
郡					兵卒	人員		
						人員		

階級ハ將校、下士、兵卒、補充兵ノ四者ニ區分スヘシ

第二十二樣式 用紙美濃紙

何部隊應召員名簿

明治何年何月何日  
 何部隊(編成擔任部隊)

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

歸休兵(豫備役)(後備役)(補充兵役)ノ部

住 所	旅 費	金	兵 種	官 等	氏 名

集合場ニ集合シタル應召員ノ旅費ハ集合場ヨリ編入部隊迄ノ旅費ヲ加算シテ記入スヘシ

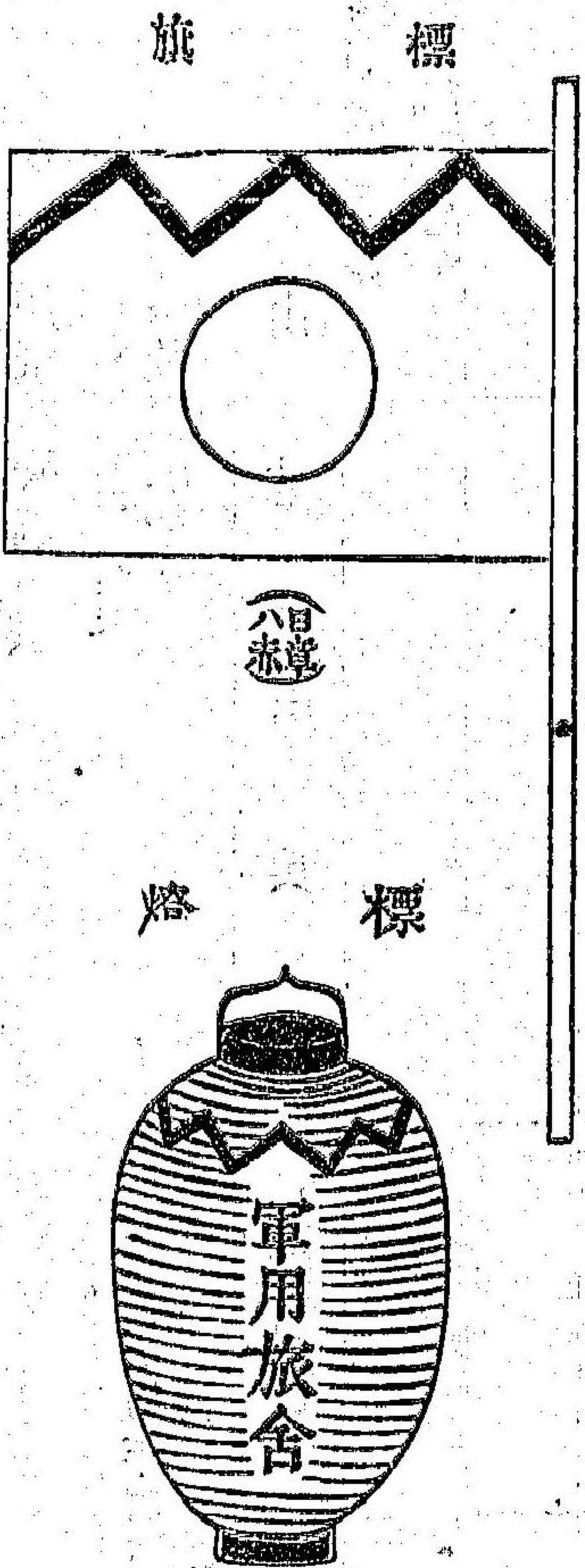
第二十三様式 用紙美濃紙

何部隊(何集合場)召集應否人員表

明治何年何月何日  
充員交付官氏名

役 種	充員名簿ニ記載シ在ル人員	應 召 人 員	病氣事故歸郷人員	過員歸郷人員

充員名簿ニ記載シ在ル人員ハ將校、下士、兵卒ノ三種ニ區分シテ記載スヘシ  
第二十四様式



第二十五様式 用紙美濃紙

何部隊復員名簿

明治何年何月何日  
何 部 隊

住 所	徵 集	年 兵	役 兵 種	官 等 級	氏 名

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

- 一 本名簿ハ應召員名簿ニ依リ郡市ニ區分シ各部隊毎ニ作ルヘシ但復員ノ際現役ヨリ豫備役、後備役又ハ國民兵役ニ轉入スルモノハ名簿ノ末尾ニ列記スヘシ
  - 二 兵役ハ復員當時ノ役種ヲ記入スヘシ
- 第二十六様式 用紙美濃紙

何部隊事故者名簿

明治何年何月何日 何部隊

事	由	住	所	兵	役	兵種官等級	氏	名
何月何日何處ニ於テ戰死病死或ハ何月何日何處ニ於テ負傷野戰病院へ入院等								

本名簿ハ應召員名簿中ヨリ復員名簿ニ轉載セサル者ニ限リ之ヲ記載スヘシ但復員ノ際現役ヨリ豫備役、後備役又ハ國民兵役ニ轉入スル者ハ末尾ニ別記スヘシ

第二十七様式 用紙美濃紙

第何師團野戰隊（留守官衙並補充隊）（後備隊）（國民兵隊）下士以下召集員配當ニ對スル過不足人員表

明治何年何月何日

何 聯 隊 區

部	隊	號	階	召集員配當ニ對スル過不足		歸	休	豫	備	後	兵第一補充第二補充		國民兵
				過	不足						過	不足	
曹	長												
軍	曹												
上	等	兵											

陸軍召集條例施行細則





陸軍召集條例施行細則

明治何年度第一國民兵人員表

何年何月何日  
何聯隊區(何府縣郡市町村)

郡	(市)	元 種 官 制 年 辦		大 長 曹 兵 卒 計	上等 曹 軍 計	工 兵	重 兵	上 等 兵 卒 計	看 調 護 看 護 計	軍 吏 部 士	職 工
		步	兵								

合 計

- 一 本表ハ翌動員年度初日ニ於ケル豫算現在員ニ依リ作ルモノトス
  - 二 翌動員年度初日迄ニ國民兵役ニ轉入スヘキ豫定人員ヲ相當區畫中ニ合記スヘシ
  - 三 國民兵隊編入志願許可者ハ相當區畫中左方ニ朱ヲ以テ別記スヘシ
  - 四 國民兵役ニ在ル將校及國民兵隊編入志願許可將校ハ別ニ人名簿ヲ添フヘシ
- 第二十九樣式ノ二 用紙美濃紙

明治何年度 第二國民兵人員表

何年何月何日  
何聯隊區(何府縣郡市町村)

合 計	

陸軍召集條例施行細則

陸軍召集條例施行細則

一三八

郡 市 區	分	元六週間現役兵		其ノ他ノ國民兵	計
		二十一歲以上 二十六歲未滿			
合計					
元六週間現役兵中國國民軍幹部適任證書ヲ所持スル者ハ相當區畫中左方ニ朱ヲ以テ別 記スヘシ 第三十樣式ノ一					
勅第何號					

團 (隊) (部)

何日午前 後何時第何國民兵召集ヲ令ス	何師團長氏名
明治何年何月何日	
電信ヲ用キルトキハ電文中ニ發信年月日及發信者ノ職名氏名ヲ書スルヲ要セス	
第三十樣式ノ二	
勅第何號	
何日午前 後何時第何國民兵召集ヲ令セラル	
明治何年何月何日	聯隊區司令官(府縣知事)(郡長)氏名
電信ヲ用キルトキハ電文中ニ發信年月日及發信者ノ官職名氏名ヲ書スルヲ要セス	
第三十一樣式	
勅第何號	
何日午前 後何時第何國民兵ノ召集ヲ令ス依テ通知ス	

陸軍召集條例施行細則

一三九



旅費金何圓何拾何錢

右何月何日午前(後)何時ヨリ何時間以内ニ何處ニ於テ支給ス

裏

「何時間以内」ノ空畫ニハ召集旅費到達時間表中「旅費支給所要時間」ノ時數ヲ記入ス  
ルモノトス

第三十四様式 用紙美濃紙

何府(縣)郡(市)町(村)第一國民兵名簿

住	所	官	等	誕生年月日	國民兵役ニ入りタル年月	氏名
何町何番地	步兵一等軍曹					
字何何番地						

下士以下ニ在ラハ官等ノ區畫ニ原官等ヲ記スルモノトス

第三十五様式

演習召集名簿

何年何月何日  
何聯隊區

徵集年	召集部隊	何日間	住	所	旅費金額	兵種官等	氏名

- 一 將校下士ニ在テハ徵集年ノ區畫ニ現役ヲ退キタル年ヲ書シ現役ヲ退キタル後ニ於テ兵役ヲ轉換シタル者ハ之ヲ併記スヘシ
- 二 本名簿ハ郡市毎ニ見出ヲ附シ各演習召集ノ時期ニ區分シ編綴スヘシ

第三十六様式 用紙西ノ内紙

表 面

(尺曲)分二寸五

(尺曲)寸四

演習召集令狀

歸休(豫備役)(後備役)(第一補充兵)第何年兵官(兵種等級) 何 某

右演習ノ爲メ何日間何部隊へ召集ヲ命セラル來何月何日午前(後)何時何地ニ參著シ此ノ令狀ヲ以テ召集部隊ニ届出ヘシ

明治 年 月 日

何聯隊區司令部 印

五寸五分(曲尺)

七寸三分(曲尺)

裏

一旅費金何圓何拾何錢

右何月何日何時ヨリ何地ニ於テ支給ス

面

第三十七樣式 用紙西ノ内紙

點呼令狀

現役(豫備役)(後備役)兵種等級(第一補充兵) 何 某  
右簡閱點呼參會ヲ命セラル來何月何日午前(後)何時何地ニ參著シ  
此ノ令狀ヲ以テ簡閱點呼執行官ニ届出ヘシ

明治何年何月何日

何聯隊區司令部 印

五寸五分(曲尺)

第三十八樣式

明治何年何聯隊區豫備役(後備役)下士(兵卒)(歸休兵)(第一補充兵)簡閱點呼結果表

何月何日

何師團(何聯隊區)簡閱點呼執行官官氏名

種別	召集ヲ達シタル人員											計
	歩兵	騎兵	野戰要塞兵	工兵	鐵道輜重兵	砲兵	輜重兵	看護卒	職工	靴工	計	
召集ヲ達シタル人員												
應シタル人員												
計												
應シタル人員												
疾行中病												
旅行中												
失踪												
無届												
處刑中												
拘留中												
逃亡												
監視												
死亡												
遅刻												
缺席												
轉點呼免除出願中												
籍												

種別	召集ヲ達セサル人員					計
	官吏	徴兵令第二十四條ニ當ル者	點呼免除ノ者	寄留地ニ於テ點呼ヲ受クル者	刑期中	
官吏						
徴兵令第二十四條ニ當ル者						
點呼免除ノ者						
寄留地ニ於テ點呼ヲ受クル者						
刑期中						
計						

陸軍省訓令甲第六號

師團司令部 北海道廳府縣

明治三十年四月一日ヨリ實施スヘキ召集ノ準備事務ハ本年陸軍省令第二十四號陸軍召集條例施行細則發布ノ日ヨリ同細則ニ依リ取扱フヘシ

陸軍召集條例施行細則發布後明治三十年四月一日迄ノ間ニ於テ期日等ノ同細則ニ依リ難キモノハ師團長ニ於テ適宜之ヲ定ムヘシ但聯隊區司令官ヨリ充員名簿待命員名簿國民兵召集員配當表ヲ島司郡市區長ニ送付スル期日ハ此ノ限ニ在ラス

明治二十九年十二月一日

陸軍大臣 子爵高島鞆之助

朕陸軍補充條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治二十九年十二月一日

陸軍大臣 子爵高島鞆之助

勅令第三百七十九號

陸軍補充條例

第一章 總則

第二章 現役士官ノ補充

第一款 各兵科士官

第二款 監督部士官

第三款 衛生部士官

第四款 獸醫部士官

第五款 軍吏部士官

第三章 豫備役後備役將校並ニ同相當官ノ補充

陸軍補充條例

陸軍補充條例

第四章 現役下士ノ補充

第一款 憲兵科下士

第二款 步、騎、砲、工、輜重兵科下士砲、工兵監護、砲臺監守、諸工下士ヲ除ク

第三款 火工二等軍曹

第四款 砲兵監護並ニ同諸工下長

第五款 工兵監護

第六款 臺砲監守

第七款 蹄鐵工下長

第八款 縫工下長並ニ靴工下長

第九款 衛生部下士

第十款 軍吏部下士

第十一款 軍樂部下士

第五章 豫備役後備役下士ノ補充

第一款 各兵科下士

第二款 衛生部下士

第三款 軍吏部下士

第六章 現役上等兵ノ補充

第一款 憲兵科上等兵

第二款 步、騎、砲、工、輜重兵科上等兵

第七章 現役看護手ノ補充

第八章 現役樂手補並ニ樂生ノ補充

第九章 特別補充

第十章 雜則

附則

陸軍補充條例

第一章 總則

陸軍補充條例



第一條 本條例ハ陸軍將校、同相當官、下士、上等兵、看護手、樂手補、樂生ヲ補充スルノ方法ヲ規定ス

第二條 凡ソ將校、同相當官並ニ下士ノ缺員ヲ補充スルハ本條例ニ依ルノ外陸軍武官進級令及陸軍豫備後備武官進級令ニ依ル

第三條 將校、同相當官及下士ノ轉職ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第四條 本條例ニ於テ單ニ隊長ト稱スルハ聯隊長、獨立隊長、警備隊司令官ヲ謂フ又聯隊長ト稱スルトキハ警備隊司令官、獨立隊長ヲ包含ス

本條例ニ於テ大隊長ト稱スルトキハ騎兵聯隊長、警備隊司令官、獨立隊長ヲ包含ス

第五條 本條例ニ於テ實役停年ヲ算スルハ七月一日ヲ以テス

第二章 現役士官ノ補充

第一款 各兵科士官

第六條 步、騎、砲、工、輜重兵科現役士官ノ補充ハ士官候補生ニシテ少尉ノ資格ヲ備フル者ヲ以テス

憲兵科士官ハ他兵科ノ士官ヨリ轉科セシム

第七條 士官候補生ニ採用シ得ヘキ者ハ左ノ如シ

一 中央幼年學校生徒ニシテ卒業試験ニ及第シタル者

二 官立、府縣立尋常中學校若クハ文部大臣ノ指定シタル尋常中學校ヲ卒業シ該校長ノ保證並ニ入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ得タル者

三 本條第二ニ掲ケル尋常中學校卒業者ト同等ノ學力ヲ有シ入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ得召募試験ニ及第シタル者

下士兵卒一年志願兵ニアラサル者 及陸軍諸生徒ニハ前項第二第三ヲ適用セス

第八條 士官候補生ニ採用スヘキ人員ハ毎年陸軍大臣之ヲ定ム

第九條 士官候補生召募ノ方法ハ陸軍大臣、監軍ニ協議シテ之ヲ定ム

第十條 監軍ハ士官候補生ニ採用スヘキ者ヲ裁定シ之ニ士官候補生ヲ命シ各兵隊入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ配賦シ士官學校分遣前概子一箇年ノ者ハ概子六箇月該隊ニ在テ下士兵卒ノ勤務雜役ヲ及軍事學ヲ習得セシム

第十一條 一年志願兵ヨリ士官候補生ニ採用スル者ハ之ヲ命スルノ日直ニ退營セシム

第十二條 中央幼年學校出身ノ士官候補生ヲ各兵隊ニ配賦スルニハ左ノ四項ヲ願慮スヘシ

- 一 本人ノ冀望
- 二 軍隊ノ必要
- 三 學術優等者ノ平均
- 四 砲兵隊、工兵隊、鐵道隊ニハ數學優等者

第十三條 士官候補生入隊ノ上ハ隊長ハ其中隊ヲ選ビ之ニ編入シ該中隊長ヲシテ訓育ヲ掌リ諸勤務ノ訓練ニ任セシム

第十四條 士官候補生軍事學ノ教授ハ隊長、部下大尉若クハ中尉ヲシテ之ニ任セシム

第十五條 隊長ハ士官候補生ノ教育ニ就キ總テ其ノ責ニ任ス

第十六條 士官候補生中央幼年學校出身ノ者ハ入隊ノ後直ニ上等兵ノ階級ヲ與ヘ二箇月ノ後ハ二等軍曹ノ階級ニ六箇月ノ後ハ一等軍曹ノ階級ニ進メ其ノ他ノ者ハ入隊ノ後直ニ一等卒ノ階級ヲ與ヘ六箇月ノ後ハ上等兵ノ階級ニ八箇月ノ後ハ二等軍曹ノ階級ニ一箇年ノ後ハ一等軍曹ノ階級ニ進ムルコトヲ得其ノ階級ヲ與ヘ若クハ階級ヲ進ムルハ隊長ニ於テスヘシ

第十七條 士官候補生諸勤務ノ訓練ヲ終レハ之ニ任シタル中隊長ハ士官候補生諸勤務ヲ習得シタル保證書又軍事學ノ教授ニ任シタル士官ハ其ノ教授成績ノ報告書ヲ隊長ニ進達シ隊長ハ之ヲ審閱シ更ニ教育ノ完全ナルコトヲ確認シ師團長步兵ハ旅團長ヲ經テニ上申ス師團長ハ各兵科士官候補生ノ連名簿ヲ製シ之ニ隊長ヨリ出ス所ノ書類ヲ添ヘ監軍ニ進達スヘシ

第十八條 監軍ハ前條ノ書類ニ依リ士官候補生ノ士官學校ニ入校セシムヘキ者ヲ定メ師團長ヲ經テ之ヲ命ス

第十九條 士官候補生士官學校ノ修學ヲ終リ卒業試験ニ及第シタル者ハ原隊ニ復歸

セシメ隊長之ヲ曹長ノ階級ニ進メ中隊ニ於テ六箇月以上士官ノ勤務ヲ習得セシム之ヲ見習士官ト謂フ

第二十條 見習士官ノ教育ハ隊長自ラ其ノ責ニ任シ特ニ諸種ノ演習等精密且著實ニ實施セシメ以テ其ノ學力ヲ實際ニ應用進歩セシムルコトヲ努ムハシ

第二十一條 見習士官ヲ將校ニ選舉スルニハ隊長先ツ中隊長ヨリ本人ノ教育完全ニシテ將校タルヲ得ヘキ保證書ヲ得尙ホ隊長自ラ是認シタル後始メテ該隊ノ將校會議ニ附ス

第二十二條 將校會議ハ見習士官ヲ將校ト爲スノ可否ヲ議決スルモノトス各將校ハ可否ノ答ヲ自ラ選舉報告書ニ記入シ自己ノ姓名ヲ署名ヘシ但見習士官所屬ノ中隊長ニシテ保證書ヲ差出シタル者ハ選舉報告ヲ爲スノ限ニアラス

第二十三條 將校會議ニ於テ將校ノ答皆可ナル者ニ就テハ隊長其ノ選舉報告書ヲ一表ト爲シテ選舉報告表ヲ作り之ニ順序ヲ定メタル連名簿ヲ添ヘ少尉ノ資格ヲ備フルコトヲ師團長步兵ハ旅團長ヲ經テニ上申ス師團長ハ之ヲ監軍ニ進達シ監軍ハ之ヲ陸軍大

臣ニ移ス

若シ可答多數ナルモ幾分ノ否答アル者ニ就テハ其ノ理由ヲ選舉報告表ニ記入シテ上申スルコト前項ニ同シ

之ニ反シ否答多數ナル者ニ就テハ選舉報告表ヲ添ヘ否決ノ理由ヲ上申ス但シ其ノ手續ハ本條例第二十六條ニ依ル

第二十四條 士官候補生諸勤務ノ習得充分ノ結果ヲ得ス若クハ疾病ノ爲メ士官學校ヘ分遣シ得サル者又ハ士官學校分遣中卒業ノ目途ナク若クハ卒業試験ニ落第シ退校歸隊セシ者ニシテ尙ホ望ミアル者ハ一回限り次ノ入校期マテ所屬隊ニ止マラシムルコトヲ得但シ隊長ハ其ノ事由ヲ悉シ師團長步兵ハ旅團長ヲ經テニ上申シ其ノ認可ヲ請クヘシ師團長ハ狀ヲ具シ監軍ニ上申ス監軍ハ之ヲ陸軍大臣ニ移ス

第二十五條 前條ニ該ル者ノ士官學校入校手續ハ本條例第十七條及第十八條ニ依ル第二十六條 士官候補生ニシテ左ニ掲タル事項ノ一ニ該ル者アルトキハ隊長其ノ事由ヲ悉シテ師團長步兵ハ旅團長ヲ經テニ上申シ師團長ハ狀ヲ具シ監軍ニ進達シ監軍之ヲ裁

定處分ス

- 一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯シ若クハ品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者
  - 二 學力乏シクシテ士官候補生タルニ適セサル者
  - 三 將校タルノ才能ニ乏シキ者
  - 四 士官候補生タルヲ得ヘカラスト認メラレタル者
  - 五 諸勤務ノ習得充分ノ結果ヲ得ス若クハ疾病ノ爲メ士官學校ヘ分遣シ得サル者  
本條例第二十四條ニ該ル者ヲ除ク 又ハ疾病若クハ傷痕ニ依リ一時服役ニ堪ヘサル者
  - 六 士官學校條例ノ規程ニ依リ退校歸隊シテ後來望ミナキ者
  - 七 將校會議ニ於テ否決シタル者
  - 八 疾病若クハ傷痕ニ依リ常備後備ノ服役ニ堪ヘサル者及永久兵役ニ堪ヘサル者
- 第二十七條 前條ノ第一乃至第七ニ該ル者ハ士官候補生ヲ免シ其ノ階級ニ應シ本官ニ任シ又ハ兵卒ト爲シ豫備役ニ編入シ第八ニ該ル者ハ士官候補生ヲ免ス

第二款 監督部士官

- 第二十八條 監督部現役士官ノ補充ハ現役各兵科大中尉又ハ一二等軍吏ニシテ經理學校卒業證書ヲ所持スル者ヲ以テス
- 第二十九條 前條ノ卒業證書ヲ所持スル者ハ所要ニ應シ終末試験成績ノ列序ニ從ヒ陸軍監督補ニ任ス
- 卒業證書ヲ所持スル者ハ監督補ニ任セラルル迄願ニ依リ本職ノ儘在職地所管監督部ニ於テ實務ヲ見學スルコトヲ得但シ其ノ旅費ハ自辨トス
- 第三款 衛生部士官
- 第三十條 衛生部現役士官ノ補充ハ見習醫官、見習藥劑官ニシテ三等軍醫又ハ三等藥劑官ノ資格ヲ備フル者ヲ以テス
- 第三十一條 見習醫官、見習藥劑官ニ採用シ得ヘキ者ハ左ノ如シ
- 一 帝國大學醫科大學學生ニシテ陸軍出身志願者中適當ノ者ヲ選抜シテ醫科大學依託學生ト爲シ同學ノ課程ヲ卒ヘタル者

二 一年志願兵中軍醫生若クハ藥劑生ニシテ醫術開業免狀若クハ藥劑師免狀ヲ所持シ衛生部現役士官志願ノ者

三 軍醫學校生徒ニシテ卒業試験ニ及第シタル者

第三十二條 見習醫官、見習藥劑官ハ陸軍省醫務局長之ヲ命シ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ師團司令部所在地ノ歩兵隊ニ配賦シ該隊並ニ衛戍病院ニ於テ四箇月以上衛生部士官ノ勤務ヲ習得セシム但シ配賦ノ隊ハ醫務局長ヨリ師團長ニ通知スヘシ

第三十三條 見習醫官、見習藥劑官ノ身分ハ曹長ノ階級トス

第三十四條 見習醫官ノ教育ハ歩兵隊ノ高級醫官、見習藥劑官ノ教育ハ衛戍病院長其ノ責ニ任シ當該師團軍醫部長之ヲ監督ス但シ隊中ノ勤務ニ就テハ尙ホ隊長之ヲ監督ス

第三十五條 見習醫官、見習藥劑官士官ノ勤務ヲ習得シ終レハ師團軍醫部長先ツ該隊高級醫官若クハ衛戍病院長ヨリ本人ノ學術及勤務等衛生部士官タルヲ得ヘキ保證書又隊長ヨリ勤務品行等ニ關スル證明書ヲ得尙ホ軍醫部長自ラ是認シタル後衛

生部士官選舉會議ニ附ス

第三十六條 衛生部士官選舉會議ハ師團軍醫部ニ之ヲ開キ議長ハ軍醫部長、議員ハ所在地一等軍醫、一等藥劑官以上ノ者トス其ノ可否ノ意見ハ選舉報告書ニ記入シ自己ノ姓名ヲ署スヘシ但シ前條ノ保證書ヲ差出シタル者ハ選舉報告ヲ爲スノ限ニアラス

第三十七條 選舉會議ニ於テ議員ノ答皆可ナル者ニ就テハ軍醫部長其ノ選舉報告書ヲ一表ト爲シテ選舉報告表ヲ作り之ニ順序ヲ定メタル連名簿ヲ添ヘ二等軍醫又ハ三等藥劑官ノ資格ヲ備フルコトヲ陸軍省醫務局長ニ上申ス醫務局長ハ之ヲ審査シ陸軍大臣ニ上申ス

若シ可答多數ナルモ幾分ノ否答アル者ニ就テハ其ノ理由ヲ選舉報告表ニ記入シテ上申スルコト前項ニ同シ

之ニ反シ否答多數ナル者ニ就テハ選舉報告表ヲ添ヘ否決ノ理由ヲ上申ス但シ其ノ手續ハ本條例第三十八條ニ依ル

第三十八條 見習醫官、見習藥劑官ニシテ左ニ掲クル事項ノ一ニ該ル者アルトキハ見習醫官ハ隊附高級醫官、見習藥劑官ハ衛戍病院長ヨリ其ノ事由ヲ悉シ師團軍醫部長ハ隊附高級醫官ニ上申シ軍醫部長ハ陸軍省醫務局長ニ醫務局長ハ陸軍大臣ニ上申シ陸軍大臣之ヲ裁定處分ス

- 一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯シ若クハ品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者
- 二 學力乏シクシテ見習醫官、見習藥劑官ニ適セサル者
- 三 士官タルノ才能ニ乏シキ者
- 四 見習醫官、見習藥劑官タルヲ得ヘカラスト認メラレタル者
- 五 疾病若クハ傷痕ニ依リ一時服役ニ堪ヘサル者
- 六 士官選舉會議ニ於テ否決シタル者
- 七 疾病若クハ傷痕ニ依リ常備後備ノ服役ニ堪ヘサル者及永久兵役ニ堪ヘサル者

第三十九條 前條第一乃至第六ニ該ル者ハ見習醫官又ハ見習藥劑官ヲ免シ一等看護

長又ハ一等調劑手ニ任シ豫備役ニ編入シ第七ニ該ル者ハ見習醫官又ハ見習藥劑官ヲ免ス

第四款 獸醫部士官

第四十條 獸醫部現役士官ノ補充ハ見習獸醫官ニシテ三等獸醫ノ資格ヲ備フル者ヲ以テス

第四十一條 見習獸醫官ニ採用シ得ヘキ者ハ陸軍獸醫學校生徒ニシテ卒業試験ニ及第シタル者トス

第四十二條 見習獸醫官ハ陸軍省軍務局長之ヲ命シ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ各師團ノ騎兵、野戰砲兵、輜重兵隊ニ配賦シ二箇月以上獸醫部士官ノ勤務ヲ習得セシム但シ配賦ノ隊ハ軍務局長ヨリ師團長ニ通知スヘシ

第四十三條 見習獸醫官ノ身分ハ曹長ノ階級トス

第四十四條 見習獸醫官ノ教育ハ該隊高級獸醫其ノ責ニ任シ師團獸醫部長之ヲ監督ス但隊中ノ勤務ニ就テハ尙ホ隊長之ヲ監督ス

第四十五條 見習獸醫官士官ノ勤務ヲ習得シ終レハ隊長ハ高級獸醫ヨリ本人ノ學術、勤務、品行等獸醫部士官ニ適當ナルヤ否ノ證明書ヲ得之ニ自己ノ意見ヲ附シ師團長獸醫部長ニ移ス獸醫部長ハ之ヲ審査シ三等獸醫ノ資格ヲ備フル者ト否ヲ分テ意見書ヲ添ヘ其ノ書類ヲ陸軍省軍務局長ニ進達ス軍務局長ハ該書類ヲ審査シ意見書ヲ添ヘ陸軍大臣ニ上申スヘシ

第四十六條 見習獸醫官ニシテ左ニ掲クル事項ノ一ニ該ル者アルトキハ隊附高級獸醫其ノ事由ヲ悉シ隊長ヲ經テ師團獸醫部長ニ上申シ獸醫部長ハ陸軍省軍務局長ニ軍務局長ハ陸軍大臣ニ上申シ陸軍大臣之ヲ裁定處分ス

- 一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯シ若クハ品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者
- 二 學力乏シクシテ見習獸醫官ニ適セサル者
- 三 士官タルノ才能ニ乏シキ者
- 四 見習獸醫官タルヲ得ヘカラスト認メラレタル者
- 五 疾病若クハ傷痕ニ依リ一時服役ニ堪ヘサル者

六 三等獸醫ト爲ルヘキ資格ナシト認メラレタル者

七 疾病若クハ傷痕ニ依リ常備後備ノ服役ニ堪ヘサル者及永久兵役ニ堪ヘサル者

第四十七條 前條第一乃至第六ニ該ル者ハ見習獸醫官ヲ免シ蹄鐵工長ニ任シ豫備役ニ編入シ第七ニ該ル者ハ見習獸醫官ヲ免ス

第五款 軍吏部士官

第四十八條 軍吏部現役士官ノ補充ハ歩、騎、砲、工、輜重兵科特務曹長各兵科曹長軍吏部一等書記ニシテ經理學校卒業證書ヲ所持スル者及見習軍吏ニシテ三等軍吏ノ資格ヲ備フル者ヲ以テス

第四十九條 前條ノ卒業證書ヲ所持スル者ハ所要ニ應シ終末試驗成績ノ列序ニ從ヒ陸軍三等軍吏ニ任ス

卒業證書ヲ所持スル者ハ三等軍吏ニ任セララル迄所管監督部ニ於テ若クハ當該部隊ノ軍吏ニ附屬シ實務ヲ見學セシム

第五十條 見習軍吏ニ採用シ得ヘキ者ハ一年志願兵終末試験及第證書ヲ所持スル軍吏生トス

第五十一條 一年志願兵終末試験及第證書ヲ所持スル軍吏生ニシテ現役軍吏志願ノ者ハ願書ヲ其ノ原所管ノ監督部長ニ差出スヘシ監督部長ハ之ヲ調査シ自己ノ意見書及考科表ヲ添ヘ陸軍省經理局長ニ進達スヘシ

第五十二條 陸軍省經理局長ハ前條ノ書類ヲ審査シ採用スヘキ者ヲ定メ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ見習軍吏ヲ命シ師團司令部所在地ノ歩兵隊ニ配賦シ該隊ニ於テ六箇月以上軍吏ノ勤務ヲ習得セシム但シ配賦ノ隊ハ經理局長ヨリ師團長ニ通知スヘシ

第五十三條 見習軍吏ノ身分ハ曹長ノ階級トス

第五十四條 見習軍吏ノ教育ハ該隊高級軍吏其ノ責ニ任シ師團監督部長之ヲ監督ス但シ隊中ノ勤務ニ就テハ尙ホ隊長之ヲ監督ス

第五十五條 見習軍吏士官ノ勤務ヲ習得シ終レハ隊長ハ高級軍吏ヨリ本人ノ學術、勤務、品行等軍吏部士官ニ適當ナルヤ否ノ證明書ヲ得之ニ自己ノ意見ヲ附シ師團

監督部長ニ移ス監督部長ハ之ヲ審査シ三等軍吏ノ資格ヲ備フル者ト否ヲ分チ意見書ヲ添ヘ其ノ書類ヲ陸軍省經理局長ニ進達ス經理局長ハ該書類ヲ審査シ意見書ヲ添ヘ陸軍大臣ニ上申スヘシ

第五十六條 見習軍吏ニシテ左ニ掲クル事項ノ一ニ該ル者アルトキハ隊附高級軍吏其ノ事由ヲ悉シ隊長ヲ經テ師團監督部長ニ上申シ監督部長ハ陸軍省經理局長ニ經理局長ハ陸軍大臣ニ上申シ陸軍大臣之ヲ裁定處分ス

- 一 軍紀ヲ紊リ又ハ屢法則ヲ犯シ若クハ品行不正ニシテ改悛ノ目途ナキ者
- 二 學力乏シクシテ見習軍吏ニ適セサル者
- 三 士官タルノ才能ニ乏シキ者
- 四 見習軍吏タルヲ得ヘカラスト認メラレタル者
- 五 疾病若クハ傷痕ニ依リ一時服役ニ堪ヘサル者
- 六 二等軍吏ト爲ルヘキ資格ナシト認メラレタル者
- 七 疾病若クハ傷痕ニ依リ常備後備ノ服役ニ堪ヘサル者及永久兵役ニ堪ヘサル



者

第五十七條 前條第一乃至第六ニ該ル者ハ見習軍吏ヲ免シ一等書記ニ任シ豫備役ニ編入シ第七ニ該ル者ハ見習軍吏ヲ免ス

第三章 豫備役後備役將校並ニ同相當官ノ補充

第五十八條 豫備役將校同相當官ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 一年志願兵終末試験及第證書ヲ得テ豫備役ニ入りタル者
- 二 將校同相當官中現役定限年齢ニ滿タスシテ現役ヲ退キ豫備役ニ入りタル者
- 三 豫備役准士官下士ニシテ士官ニ進級シタル者

第五十九條 前條第一ニ該ル者ヲ豫備役士官ト爲スヘキ爲メ現役ヲ終リタル次年ニ於テ尠クモ三箇月間原隊ニ於テ勤務演習ヲ爲サシム但シ軍醫生、藥劑生及軍吏生ノ勤務演習ハ原所屬ニ於テスルト其ノ他ニ於テスルトハ師團長ノ認可ヲ請ケ師團監督部長若クハ軍醫部長之ヲ定ム

軍醫生、藥劑生及獸醫生ノ勤務演習ハ三箇月以内ニ短縮スルコトヲ得

第六十條 前條ノ勤務演習ハ本人ノ冀望ニ依リ他隊ニ於テスルト其ノ期ヲ翌年ニ延ハストハ師團長ノ許可ヲ請クヘキモノトス但シ他ノ師團ノ某隊ニ於テ勤務演習ヲ爲サント欲スル者ハ師團長ヨリ他ノ師團長ニ照會スヘシ

第六十一條 勤務演習ノ時期ハ歩兵ニ在テハ師團長他兵ニ在テハ各兵監、軍醫生藥劑生及軍吏生ニ在テハ師團監督部長若クハ軍醫部長之ヲ定メ獸醫生ニ在テハ本人ノ便宜ヲ斟酌シ原隊長之ヲ定ム

第六十二條 勤務演習ニ召集シタル者ハ其ノ演習ノ初ニ於テ豫備役見習士官、豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官又ハ豫備役見習軍吏ト爲シ現役見習士官、現役見習醫官、現役見習藥劑官、現役見習獸醫官又ハ現役見習軍吏ト同一ノ取扱及教育ヲ受ケシム

第六十三條 豫備役見習士官ハ勤務演習ノ終ニ於テ將校試験ヲ爲シ及第ノ者ヲ士官ニ選舉シ及任官ノコトヲ上申スルハ本條例第二十一條乃至第二十三條ノ例ニ依ル但シ將校試験ノ方法ハ師團長之ヲ定ム

豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官及豫備役見習軍吏ハ勤務演習ノ終ニ於テ學術ノ試験ヲ爲シ其ノ及第者ヲ豫備役士官ニ選舉シ及任官ノコトヲ上申スルハ本條例第三十五條乃至第三十七條第四十五條及第五十五條ノ例ニ依ル

第六十四條 前條ノ試験ニ落第シ尙ホ豫備役士官タラシコトヲ冀望スル者及事故アリテ勤務演習ヲ爲ササル者ハ翌年ノ勤務演習ニ召集ス

第六十五條 第六十三條ノ試験ニ落第シタル者ハ聯隊長若シハ之ト同等以上ノ權アル長官ヨリ師團長步兵ハ旅團長ヲ經テニ上申シ許可ヲ得テ豫備役見習士官、豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官又ハ豫備役見習軍吏ヲ免シ曹長又ハ同相當官ハ蹄鐵工長ニ任ス

第六十六條 後備役將校同相當官ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 豫備役將校同相當官ヨリ後備役ニ入リタル者
- 二 將校同相當官ニシテ現役定年限ニ滿チ後備役ニ入リタル者
- 三 後備役准士官下士ニシテ士官ニ進級シタル者

第四章 現役下士ノ補充

第一款 憲兵科下士

第六十七條 憲兵科下士ノ補充ハ憲兵上等兵ニシテ二箇年以上憲兵ノ職務ニ服シ品行方正志操確實ナル者ヲ以テス

前項ノ外歩、騎、砲、工、輜重兵科現役及豫備役後備役下士諸工長下長ヲ除ク以中任下本款中之ニ同シ

官後二箇年以上現役ニ服シ品行方正志操確實ナル者ニシテ補充検査ニ合格シタル者ヲ選抜シ補充スルコトヲ得但シ年齢滿三十八年以下ノ者ニ限ル

第六十八條 憲兵分隊長ハ部下上等兵ニシテ前條第一項ニ該當スル者ヲ選抜シ技能ノ優劣ニ由リ順序ヲ定メタル人名書及品行證明書ヲ三月三十一日迄ニ憲兵隊長ニ進達シ憲兵隊長ハ之ヲ點檢シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ各分隊ヲ通シテ順序ヲ定メ下士候補名簿ヲ製シ憲兵司令官ニ進達スヘシ

憲兵司令官ハ候補名簿ヲ審査シ之ヲ陸軍大臣ニ進達シ認可ヲ請ケ各隊ノ缺員ニ應シ下士候補者ヲ二等軍曹ニ任ス

下士候補者ヲ以テ缺員ヲ補フハ同隊ニ於テスルヲ例トス

第六十九條 歩、騎、砲、工、輜重兵科ノ下士ヨリ補充ヲ要スルトキハ憲兵司令官所要ノ人員ヲ陸軍大臣ニ上申シ陸軍大臣之ヲ告達ス但シ其ノ補充ハ補充ヲ要スル憲兵管區内ニ於テスルヲ例トス

第七十條 前條ノ告達アルトキハ師團長之ヲ各隊長步兵ハ旅團長ヲ經テ及聯隊區司令官ニ

達シ各隊長、聯隊區司令官ハ志願者ヲ取調ヘ其ノ人名書ニ品行證明書ヲ添ヘ師團長步兵ハ旅團長ヲ經テニ進達シ同官ヨリ之ヲ憲兵司令官ニ送付スヘシ

各官廨ニ在テハ前項ニ準シ志願者ヲ取調ヘ其ノ長官ヨリ人名書及品行證明書ヲ憲兵司令官ニ送付スヘシ

第七十一條 憲兵司令官前條ノ書類ヲ受領スルトキハ其ノ書類ヲ添ヘ憲兵隊長ニ達シ該隊副官又ハ分隊長ヲシテ補充検査ヲ行ハシム其ノ検査ニ合格ノ者ハ副官又ハ分隊長其ノ優劣ニ依リ順序ヲ定メタル人名書ニ検査書類ヲ添ヘ之ヲ憲兵隊長ニ進達シ憲兵隊長ハ之ヲ點檢シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ管内ヲ通シテ順序ヲ定メ下士候

補充名簿ヲ製シ憲兵司令官ニ進達スヘシ

憲兵司令官ハ候補名簿ヲ審査シ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ之ヲ憲兵隊長ニ下ス憲兵隊長ハ所要ニ應シ候補名簿ノ順序ニ從ヒ其ノ階級ニ應シ憲兵下士ニ任ス但シ其ノ任命ハ師團長其ノ他ノ長官ヲ經由スヘシ

第七十二條 補充検査ハ體格現役ノ者ヲ除ク學科ノ二種トシ其ノ學科検査ハ筆記、口述ノ二種トス但シ體格検査ニ合格セサル者ハ學科検査ヲ行ハス

憲兵司令官若クハ憲兵隊長ハ體格検査ニ從事セシムル爲メ軍醫ノ派遣ヲ其ノ所属ノ長官ニ請求スヘシ

第七十三條 憲兵下士補充検査格例及合格規程ハ憲兵司令官之ヲ定メ師團長其ノ他ノ長官ニ通知スヘシ

第七十四條 補充検査ノ場所ニ往復スル志願者ノ旅費ハ自辨トス  
第二款 歩、騎、砲、工、輜重兵科下士砲、工兵監護、砲臺監守、諸工下士ヲ除ク

第七十五條 歩、騎、砲、工、輜重兵科下士砲、工兵監護、砲臺監守、諸工下士ヲ除クノ補充ハ上等兵ニシテ入隊ノ日ヨリ起算シ二箇年以上現役ニ服シ再服役ヲ許サレタル者警備隊ニ在テハ在營一箇年以上

ニシテ現役期限満ツル及陸軍教導團並ニ要塞砲兵射擊學校卒業者ヲ以テス  
迄在營ヲ許サレタル者  
屯田歩兵科ニ在テハ上等兵ニシテ入隊ノ日ヨリ起算シ二箇年以上現役ニ服シタル  
者及各師團ノ豫備役後備役下士上等兵ニシテ屯田兵トナリタル者ヲ以テス

第七十六條 中隊長 警備隊ニ在テハ歩、ハ其ノ部下上等兵ニシテ前條ニ該當スル者  
ヲ選拔シ其ノ技能ノ優劣ニ依リ順序ヲ定メ下士候補名簿ヲ製シ十二月一日 警備隊  
ハ十二月一日及六月一日、迄ニ之ヲ大隊長ニ進達スヘシ  
屯田兵ニ在テハ四月一日、迄ニ之ヲ大隊長ニ進達スヘシ

各師團ノ豫備役後備役下士上等兵ニシテ屯田兵ト爲リタル者 明治二十七年勅令第  
九十五號ニ依リ屯田  
兵役ニ服ス  
ハ入隊後二箇月以内ニ於テ中隊長前項ノ例ニ依リ下士候補名簿ヲ製シ  
大隊長ニ進達スヘシ

第七十七條 大隊長ハ更ニ各中隊 警備隊ニ在テハ歩、下士候補者ノ技能ヲ檢閲シ意  
見アレハ取捨ヲ加ヘ候補名簿ヲ聯隊長ニ進達スヘシ

第七十八條 聯隊長ハ下士候補名簿ヲ師團長 歩兵ハ旅團ニ進達シ認可ヲ請ケ中隊ニ  
缺員アル毎ニ下士候補者ヲ二等軍曹ニ任ス  
長ヲ經テ

明治二十七年勅令第九十五號ニ依リ屯田兵役ニ服スル者ハ移住後直ニ同等ノ屯田

歩兵現役下士ニ任ス

第七十九條 下士候補者ヲ以テ缺員ヲ補フハ同中隊ニ於テスルヲ例トス若シ同中隊  
ニ於テ之ヲ補フコト能ハサルトキハ聯隊長ハ同大隊中他ノ中隊ヨリ之ヲ補フコト  
ヲ得

聯隊長ハ故參ノ下士ヲ聯隊中各中隊ニ平均スル爲メ轉隊セシムルコトヲ得

第八十條 陸軍教導團及要塞砲兵射擊學校卒業者ヲ下士ニ任スルニハ該團長又ハ  
校長其人名簿ヲ監軍ニ進達シ認可ヲ請ケ之ヲ二等軍曹ニ任シ陸軍大臣ノ告達ニ基  
キ各兵隊ニ配賦ス

第三款 火工二等軍曹

第八十一條 火工二等軍曹ノ補充ハ砲兵上等兵ニシテ陸軍砲兵工科學校ヲ卒業シ再  
服役ヲ許サレタル者ヲ以テス

第八十二條 砲兵工科學校卒業ノ砲兵上等兵ヲ火工二等軍曹ニ任スルニハ隊長該隊  
ニ缺員アル毎ニ之ニ任ス

第四款 砲兵監護、同諸工下長

第八十三條 砲兵監護ノ補充ハ現役砲兵鞍工、銃工、木工、鍛工長ニシテ實役停年二箇年以上ノ者若シハ監護志願者ニシテ砲兵方面附ト爲リタル再服役以上ノ砲兵曹長、火工曹長ヲ以テス

砲兵諸工下長ノ補充ハ陸軍砲兵工科學校生徒ニシテ卒業ノ者ヲ以テス

第八十四條 砲兵諸工長ヲ砲兵監護ニ任スルニハ隊長若クハ所屬長官ハ所要ヲ量リ前條第一項ニ該當スル者ヲ選拔シ砲兵監護候補名簿ヲ製シ一月三十一日迄ニ順序ヲ經テ師團長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ之ヲ砲兵監護ニ任ス

前項候補名簿ニ登載セル諸工長若シ所屬ヲ轉換スルトキハ候補名簿ノ位次ヲ甲所

屬長官ヨリ乙所屬長官ニ通知シ乙所屬長官ニ於テ其ノ位次 同番號ナルトキハニ從

ヒ候補名簿ニ組入レ置キ順序ニ任官スルモノトス

砲兵曹長、火工曹長ヲ砲兵監護ニ任スルニハ砲兵方面本署長陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ之ニ任ス

第八十五條 砲兵工科學校卒業者ヲ工下長ニ任スルニハ東京砲兵工廠提理其ノ人名簿ヲ陸軍大臣ニ進達シ認可ヲ請ケ之ニ任シ同大臣ノ告達ニ基キ各部隊ニ配賦ス

第五款 工兵監護

第八十六條 工兵監護ノ補充ハ現役工兵曹長、同一等軍曹 一等軍曹ハ實役停年一箇年以上ノ者ノ者ニシテ五箇年以上現役ニ服シ検査ニ合格シタル者ヲ以テス

第八十七條 工兵監護志願者ノ検査ハ本人所屬ノ長官ヲシテ之ヲ行ハシム其ノ時期及検査ノ方法ハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第八十八條 工兵曹長、工兵一等軍曹ヲ工兵監護ニ任スルニハ陸軍省軍務局長検査合格者各級中ニ於テ優劣ヲ比較シ其ノ列序ヲ定メ工兵監護候補名簿ヲ製シ陸軍大臣ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ之ニ任ス

第六款 砲臺監守

第八十九條 砲臺監守ノ補充ハ現役砲、工兵曹長、同一等軍曹 一等軍曹ハ實役停年一箇年以上ノ者願者ニシテ五箇年以上隊附勤務ニ服シ品行方正勤務勉勵ナル者ヲ以テス

第九十條 砲臺監守ノ補充ヲ要スルトキハ陸軍大臣之ヲ告達ス

第九十一條 前條ノ告達アルトキハ隊長若クハ所屬長官ハ志願者中第八十九條ニ該當ノ者ヲ選ヒ其ノ人名書ニ考料表ヲ添ヘ順序ヲ經テ師團長又ハ之ト同等以上ノ權アル長官ニ進達シ同官ハ之ヲ審査シ陸軍大臣ニ進達ス

第九十二條 陸軍大臣ハ前條ノ書類ヲ陸軍省軍務局長ニ下シ軍務局長ハ志願者ノ各官等中ニ於テ其ノ服役實期ト考料表トヲ參照シ砲工兵各別ニ砲臺監守候補名簿ヲ製シ陸軍大臣ニ進達ス

陸軍大臣ハ候補者ヲ決定シテ之ヲ軍務局長ニ下シ軍務局長ハ缺員アル毎ニ砲工兵交互ニ之ヲ砲臺監守ニ任ス

第七款 蹄鐵工下長

第九十三條 蹄鐵工下長ノ補充ハ現役蹄鐵工卒ニシテ獸醫學校卒業者ヲ以テス

第九十四條 前條ノ卒業者ヲ蹄鐵工下長ニ任スルニハ陸軍省軍務局長卒業者ノ人名簿ヲ陸軍大臣ニ進達シ認可ヲ請ケ師團長ヲ經テ隊長ニ移シ隊長ハ該隊ニ缺員アル

毎ニ之ニ任ス

第八款 縫工下長並ニ靴工下長

第九十五條 縫工下長、靴工下長ノ補充ハ現役上等兵ニシテ縫工卒、靴工卒ノ勤務ニ服シ入隊ノ日ヨリ起算シ二箇年以上現役ニ服シ再服役ヲ許サレタル者警備隊ニ在テハ在營一箇年以上ニシテ現役期限滿及現役豫備役後備役兵卒中經理學校卒業者ヲ以テス

第九十六條 上等兵ヲ縫工下長靴工下長ニ任スルノ手續ハ第七十六條乃至第七十八條ヲ適用ス

第九十七條 經理學校卒業者ヲ工下長ニ任スルニハ陸軍省經理局長其ノ人名簿ヲ陸

軍大臣ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ之ニ任ス

第九款 衛生部下士

第九十八條 衛生部下士ノ補充ハ看護手ニシテ入隊ノ日ヨリ起算シ二箇年以上現役ニ服シ再服役ヲ許サレタル者警備隊ニ在テハ在營一箇年以上ニシテ現役期限滿ツル迄在營ヲ許サレタル者ヲ以テス

第九十九條 衛生部下士ノ缺員ヲ補充スルハ同師管內ニ於テスルヲ例トス

第一百條 隊附高級醫官ハ看護手ニシテ第九十八條ニ該當ノ者ヲ選抜シ其ノ技能ノ優劣ニ依リ順序ヲ定メ下士候補名簿ヲ製シ十二月一日警備隊ニ在テハ十二月一日及六月一日迄ニ隊長ニ進達シ隊長ハ之ヲ師團軍醫部長ニ移ス

第一百一條 師團軍醫部長ハ更ニ各隊下士候補者ノ技能ヲ檢閲シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ更ニ候補名簿ヲ製シ警備隊ヲ除ク外師管内ヲ通シテ陸軍省醫務局長ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ三等看護長若クハ三等調劑手ニ任ス

第十款 軍吏部下士

第一百二條 軍吏部下士ノ補充ハ歩、騎、砲、工、輜重兵上等兵中軍吏部下士志願ニシテ該隊軍吏ニ附屬シ三箇月間會計事務ヲ見習ヒ更ニ二箇月間當該監督部若クハ糧餉部ノ事務ヲ習修シ入隊ノ日ヨリ起算シ二箇年以上現役ニ服シ再服役ヲ許サレタル者警備隊ニ在テハ在營一箇年以上ニシテ以テス現役期限滿ツル迄在營ヲ許サレタル者

第一百三條 各隊ニ於テハ毎年六月志願者ヲ取調ヘ大隊大隊ヲ爲ササ毎ニ若干名ヲ選抜シ該隊軍吏ニ附屬セシム

第一百四條 隊附軍吏ハ前條ノ上等兵ヲシテ會計事務ヲ見習ハシメ且附屬書記ノ事務ヲ補助セシメ常ニ之ヲ監視シテ其ノ適否ヲ考察スヘシ

第一百五條 上等兵會計事務ノ見習ヲ終レハ隊附軍吏ハ其ノ成績ヲ隊長ニ上申シ隊長ハ之ヲ審査シ適任ト認ムル者ニ就テハ其ノ人名書ニ成績書類ヲ添ヘ當該監督部長ニ移シ不適任ト認ムル者ハ軍吏附屬ヲ免ス

第一百六條 師團監督部長前條ノ書類ヲ受領シタルトキハ所要ヲ量リ優等ノ者若干名ヲ選ヒ師團長ノ認可ヲ請ケ監督部若クハ糧餉部ノ事務ヲ習修セシメ其ノ他ノ者ハ更ニ三箇月以内本隊軍吏ニ附屬シ見習ヲ繼續セシム

第一百七條 前條習修ノ上等兵ハ本隊ヨリ通學セシム但シ監督部所在地外ノ者ハ監督部所在地ノ各隊ニ分遣シ通學セシム

第一百八條 師團監督部長ハ監督部若クハ糧餉部ノ事務習修ノ上等兵ヲ監視シ事務習修ヲ終レハ其ノ成績ヲ審査シ軍吏部下士候補名簿ヲ製シ警備隊ヲ除ク外師管内ヲ通シテ考科表及意見書ヲ添ヘ陸軍省經理局長ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ三等書記ニ任ス

第百九條 第百六條ニ依リ更ニ三箇月以内見習ヲ繼續シタル上等兵現役満期トナルトキハ該隊軍吏其ノ人名書ヲ製シ隊長ニ進達シ隊長ハ之ヲ師團監督部長ニ移シ監督部長ハ之ニ軍吏部下士適任證書ヲ付與ス

第十一款 軍樂部下士

第百十條 軍樂部下士ノ補充ハ樂手補ニシテ樂生ヲ命シタル日ヨリ起算シ二箇年以テ上現役ニ服シ下士タルノ技能ヲ備フル者ヲ以テス

第百十一條 軍樂學校長、軍樂隊長ハ其ノ部下樂手補中前條ニ該當ノ者ヲ選拔シ優劣ニ依リ順序ヲ定メ下士候補名簿ヲ製シ學校長ハ戶山學校長ニ隊長ハ師團參謀長ニ進達ス

第百十二條 戶山學校長又ハ師團參謀長ハ之ヲ點檢シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ監軍又ハ師團長ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ二等軍樂手ニ任ス

第五章 豫備役後備役下士ノ補充

第一款 各兵科下士

第百十三條 各兵科豫備役下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 豫備役上等兵中各兵科下士適任證書ヲ所持スル者
- 二 豫備役砲兵上等兵中砲兵工科學校卒業證書ヲ所持スル者
- 三 豫備役兵卒中獸醫學校卒業證書又ハ蹄鐵工下長適任證書ヲ所持スル者
- 四 豫備役兵卒中經理學校卒業證書ヲ所持スル者
- 五 各兵科下士中服役七箇年四箇月ニ滿タスシテ現役ヲ退キ豫備役ニ入りタル者

第百十四條 各隊長ハ戰時補充ニ要スル豫備役下士ヲ養成スルノ責任ヲ有ス故ニ毎年若干名ノ上等兵ニ下士適任證書ヲ付與シテ除隊スルモノトス

騎兵、野戰砲兵、輜重兵ニ在テハ各聯隊若クハ大隊毎ニ蹄鐵工卒タリシ兵卒若干名ニ蹄鐵工下長適任證書ヲ付與シテ除隊スルモノトス

第百十五條 各兵科後備役下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 後備役上等兵中各兵科下士適任證書ヲ所持スル者



- 二 後備役砲兵上等兵中砲兵工科學校卒業證書ヲ所持スル者
- 三 後備役兵卒中獸醫學校卒業證書又ハ蹄鐵工下長適任證書ヲ所持スル者
- 四 後備役兵卒中經理學校卒業證書ヲ所持スル者
- 五 豫備役各兵科下士ヨリ後備役ニ入りタル者
- 六 各兵科下士中服役七箇年四箇月以上十二箇年四箇月ニ滿タスシテ現役ヲ退  
キ後備役ニ入りタル者

第百十六條 第百十三條第一乃至第四及第百十五條第一乃至第四ニ該ル者ヲ下士ニ任スルニハ戰時若クハ時變ニ際シ下士ノ缺員ニ應シ師團長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官ノ認可ヲ請ケ聯隊長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官之ヲ二等軍曹、火工二等軍曹、蹄鐵工下長、縫工下長、靴工下長ニ任ス但平時ト雖モ勤務演習ニ於テ實地ノ技能ヲ查閱シ之ニ任スルコトアルヘシ

第二款 衛生部下士

第百十七條 衛生部豫備役下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 豫備役看護手中看護長又ハ調劑手適任證書ヲ所持スル者
- 二 衛生部下士中服役七箇年四箇月ニ滿タスシテ現役ヲ退キ豫備役ニ入りタル者

第百十八條 師團軍醫部長ハ戰時補充ニ要スル衛生部ノ豫備役下士ヲ養成スルノ責任ヲ有ス故ニ毎年若干名ノ看護手ニ看護長適任證書若クハ調劑手適任證書ヲ付與シテ除隊スルモノトス

第百十九條 衛生部後備役下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 後備役看護手中看護長又ハ調劑手適任證書ヲ所持スル者
- 二 豫備役衛生部下士ヨリ後備役ニ入りタル者
- 三 衛生部下士中服役七箇年四箇月以上十二箇年四箇月ニ滿タスシテ現役ヲ退キ後備役ニ入りタル者

第百二十條 第百十七條第一及第百十九條第一ノ看護手ヲ下士ニ任スルニハ戰時若クハ事變ニ際シ下士ノ缺員ニ應シ師團長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官ノ認可

ヲ請ケ師團軍醫部長若クハ之ト同等以上ノ權アル軍醫部長之ヲ三等看護長又ハ三等調劑手ニ任ス但シ平時ト雖モ勤務演習ニ於テ實地ノ技能ヲ査閲シ之ニ任スルコトアルヘシ

第三款 軍吏部下士

第二百一十一條 軍吏部豫備役下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 各兵科豫備役上等兵中軍吏部下士適任證書ヲ所持スル者
- 二 軍吏部下士中服役七箇年四箇月ニ滿タスシテ現役ヲ退キ豫備役ニ入りタル者

第二百一十二條 軍吏部後備役下士ノ補充ハ左ニ掲クル者ヲ以テス

- 一 各兵科後備役上等兵中軍吏部下士適任證書ヲ所持スル者
- 二 豫備役軍吏部下士ヨリ後備役ニ入りタル者
- 三 軍吏部下士中服役七箇年四箇月以上十二箇年四箇月ニ滿タスシテ現役ヲ退キ後備役ニ入りタル者

第二百一十三條 第二百一十一條第一及第二百一十二條第一ノ上等兵ヲ下士ニ任スルニハ

戰時若クハ事變ニ際シ下士ノ缺員ニ應シ師團長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官ノ認可ヲ請ケ師團監督部長若クハ之ト同等以上ノ權アル監督部長之ヲ三等書記ニ任ス但シ平時ト雖モ勤務演習ニ於テ實地ノ技能ヲ査閲シ之ニ任スルコトアルヘシ

第六章 現役上等兵ノ補充

第一款 憲兵科上等兵

第二百一十四條 憲兵上等兵ノ補充ハ步、騎、砲、工、輜重兵隊兵卒中憲兵志願ニシテ左ノ二項ニ該當スル者ヲ以テス

- 一 二箇年以上現役ニ服シ年齡滿二十二年以上ノ者
- 二 品行方正志操確實ニシテ三箇月以上憲兵分隊ニ於テ憲兵上等兵ノ勤務ニ必要ノ學術ヲ習修シ補充検査ニ合格シタル者

第二百一十五條 各聯隊長ハ毎年志願者若干名ヲ選拔シ技能ノ優劣ニ依リ順序ヲ定メタル人名書ニ品行證明書ヲ添ヘ師團長歩兵ハ旅團長ヲ經テニ進達シ師團長ハ之ヲ憲兵司令

官ニ送付スヘシ

第二百二十六條 憲兵司令官前條ノ書類ヲ受領シタルトキハ憲兵隊ニ於テ憲兵ノ勤務ニ必要ナル學術ヲ習修セシムヘキ人員ヲ定メ其ノ人名ヲ師團長ニ通知シ同時ニ各憲兵隊長ニ達スヘシ

第二百二十七條 各憲兵隊長ハ各聯隊長ニ協議シ學術習修ノ爲メ本人所在地ノ憲兵分隊ニ通學セシム

第二百二十八條 前條兵卒ノ習修ニ就テハ憲兵分隊長其ノ責ニ任シ憲兵隊長之ヲ監督ス

第二百二十九條 學術ノ習修終レハ憲兵分隊長ハ補充検査ヲ行ヒ合格者ニ就キ其ノ優劣ニ依リ順序ヲ定メ人名書ニ検査書類ヲ添ヘ之ヲ憲兵隊長ニ進達シ憲兵隊長ハ之ヲ點檢シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ管内ヲ通シテ順序ヲ定メ憲兵上等兵候補名簿ヲ製シ憲兵司令官ニ進達スヘシ

憲兵司令官ハ候補名簿ヲ審査シ各憲兵隊毎ニ憲兵上等兵候補名簿ヲ決定シ憲兵隊

長ニ下シ憲兵隊長ハ缺員アル毎ニ師團長ヲ經由シテ憲兵上等兵ヲ命ス

候補名簿決定ノ後歸休ヲ命シ又ハ豫備役編入ノ者ニ在テハ憲兵隊長ヨリ聯隊區司令官ニ照會シ該司令官ニ於テ體格検査ヲ行ヒ合格ノ者ニ限り憲兵上等兵ヲ命スルコトヲ得

第二百三十條 補充検査ヲ受ケタル兵卒ハ通學ヲ停止シ候補名簿決定ノ上其ノ人名ヲ憲兵司令官ヨリ師團長ヲ經由シテ各聯隊長ニ通知シ各聯隊長ハ憲兵上等兵候補者タルコトヲ本人ニ達スヘシ

第二百三十一條 前條候補者ニシテ憲兵上等兵ヲ命セラレザル以前歸休ヲ命シ又ハ豫備役編入ノトキハ聯隊長ヨリ其ノ由ヲ憲兵隊長及聯隊區司令官ニ通知スヘシ

第二百三十二條 候補名簿ハ決定ノ日ヨリ次年候補名簿決定ノ日迄之ヲ用ウルモノトス

第二百三十三條 補充検査ハ筆記口述ノ二種トス其ノ検査格例及合格規程ハ憲兵司令官之ヲ定ム

第二款 步、騎、砲、工、輜重兵科上等兵

第三百二十四條 步、騎、砲、工、輜重兵上等兵ノ補充ハ兵卒中一箇年警備隊ニ在テハ六箇月以上現役ニ服シ品行方正ニシテ左ノ二項ニ該當スル者ヲ以テス

- 一 上等兵ノ職務ニ適スル學術及能力アル者
- 二 諸技藝凡ソ兵卒ノ上位ヲ占ムル者

第三百二十五條 屯田歩兵ノ上等兵ハ前條ノ外各師團ノ豫備役後備役下士上等兵ニシテ屯田兵ト爲リタル者ヨリ直ニ補充スルコトヲ得

一箇年以上現役ニ服シタル豫備役後備役兵卒ニシテ屯田兵ト爲リ前條ノ資格ヲ備フル者亦同シ

第三百二十六條 上等兵ヲ選舉スルニハ中隊長其ノ部下兵卒中第三百二十四條ニ該當ノ者ヲ選ビ優劣ニ依リ順序ヲ定メ其ノ人名書ヲ大隊長ニ進達ス

第三百二十七條 大隊長ハ更ニ各中隊ノ候補者ヲ檢閲シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ其ノ人名書ヲ聯隊長ニ進達ス

第三百二十八條 聯隊長ハ中隊ニ缺員アル毎ニ候補者ニ上等兵ヲ命ス

第三百二十九條 上等兵ノ缺員ハ同中隊ノ候補者ヲ以テ補フモノトス  
各中隊長ハ其ノ中隊ニ於テ所要ノ上等兵ヲ養成スルヲ以テ責任トス

第三百四十條 上等兵ハ毎年各中隊ニ於テ凡ソ其ノ定員ノ半數宛補充スルヲ例トス  
第七章 現役看護手ノ補充

第三百四十一條 現役看護手ノ補充ハ步、騎、砲、工、輜重兵ノ初年兵ニシテ概テ六箇月間軍事教育ヲ受ケ更ニ概テ六箇月間看護學ヲ修メタル者ヲ以テス

警備隊ニ在テハ軍事教育及看護學修業期限ハ各三箇月間トス  
第三百四十二條 前條ノ補充ハ師團軍醫部長前年度ニ於テ豫メ各隊所要ノ看護手人員ヲ調査シテ師團長ニ進達シ師團長ハ之ヲ各隊ニ配賦シ各隊長ハ之ヲ各中隊ニ配賦スヘシ

第三百四十三條 前條ノ配賦ヲ受ケタル中隊長ハ部下兵卒中篤實温厚ニシテ看護手ニ適當ノ者ヲ選ビ其ノ名簿ヲ製シ順序ヲ經テ聯隊長ニ進達スヘシ

第四百四十四條 聯隊長ハ前條ノ名簿ニ依リ看護學修業兵ヲ命シ其ノ地ノ衛戍病院ニ入學或ハ通學セシムヘシ

第四百四十五條 看護學修業兵卒業シタルトキハ看護學修業兵名簿ニ登載シ缺員アル毎ニ聯隊長之ニ看護手ヲ命ス

第八章 現役樂手補、樂生ノ補充

第四百四十六條 現役樂手補ノ補充ハ樂生トナリ一箇年以上現役ニ服シ品行方正ニシテ學術優等ナル者ヲ以テシ樂生ノ補充ハ軍樂學校卒業者ヲ以テス

第四百四十七條 軍樂學校長、軍樂隊長ハ其ノ部下樂生中前條ニ該當ノ者ヲ選ヒ優劣ニ依リ順序ヲ定メ候補名簿ヲ製シ學校長ハ戶山學校長ニ隊長ハ師團參謀長ニ進達スヘシ

第四百四十八條 戶山學校長又ハ師團參謀長ハ之ヲ點檢シ意見アレハ取捨ヲ加ヘ戶山學校長ハ監軍ニ參謀長ハ師團長ニ進達シ認可ヲ請ケ缺員アル毎ニ樂手補ヲ命ス

第四百四十九條 戶山學校長ハ陸軍大臣ノ告達ニ基キ軍樂學校卒業者ヲ各隊ニ配賦ス

第九章 特別補充

第四百五十一條 戰時若クハ事變ニ際シ士官及下士ノ缺員アルトキハ本條例各章ニ依ルノ外尚ホ本章ニ依リ補充スルコトヲ得

第四百五十二條 士官ハ左ニ掲タル者ノ中ヨリ補充スルコトヲ得但シ補充ヲ爲スヘキ時期及區分ハ陸軍大臣ノ指定ニ依ル

一 現役見習士官、現役見習醫官、現役見習藥劑官、現役見習獸醫官、現役見習軍吏

二 豫備役見習士官、豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官、豫備役見習軍吏

三 後備役見習士官、後備役見習醫官、後備役見習藥劑官

四 現役豫備役後備役特務曹長ニシテ曹長ニ任セラレタル日ヨリ二箇年六箇月ヲ過キタル者

第五百五十三條 動員ヲ行ヒタル師團ハ必要ニ應シ左ニ掲クル者ヲシテ士官ノ勤務ニ服セシムルコトヲ得

一 現役見習士官、現役見習醫官、現役見習藥劑官、現役見習獸醫官、現役見習軍吏

二 豫備役見習士官、豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官、豫備役見習軍吏

三 後備役見習士官、後備役見習醫官、後備役見習藥劑官

第五百五十四條 動員ヲ行ヒタル師團ハ必要ニ應シ左ニ掲クル者ヲ豫備役見習士官、

豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官、豫備役見習軍吏ト爲シ士官ノ勤務ニ服セシムルコトヲ得但シ第五第六ニ該ル者ノ採用方法及時期ハ陸軍大臣ノ指定ニ依ル

一 一年志願兵終末試験及第證書ヲ所持スル者

二 各兵科士官適任證書ヲ所持スル豫備役准士官下士

三 衛生部士官適任證書ヲ所持スル豫備役下士

四 軍醫生、藥劑生、獸醫生タル一年志願兵

五 醫術開業免狀藥劑師免狀ヲ所持スル者又ハ醫師免許規則第三條第四條藥品營業並ニ藥品取扱規則第四十六條ニ依リ試験ヲ要セスシテ免狀ヲ得ヘキ資格アル者

六 獸醫免許規則第二條第二項第三項若クハ第四項ニ該ル者

第五百五十五條 動員ヲ行ヒタル師團ハ必要ニ應シ左ニ掲クル者ヲ以テ後備役見習士官、後備役見習醫官、後備役見習藥劑官ト爲シ士官ノ勤務ニ服セシムルコトヲ得

一 各兵科士官適任證書ヲ所持スル後備役准士官下士

二 衛生部士官適任證書ヲ所持スル後備役下士

第五百五十六條 動員ヲ行ヒタル部隊ハ必要ニ應シ左ニ掲クル者ノ中ヨリ及下士ヲ補充ヲ爲ス可トヲ得

一 入隊後五箇月ヲ經過シタル一年志願兵

二 現役豫備役後備役上等兵

三 現役豫備役後備役看護手

第百五十七條 軍吏部下士ノ補充ハ必要ニ應ジ軍吏部下士志願ノ上等兵ニシテ隊附軍吏ニ附屬シ又ハ監督部若クハ糧餉部ニ於テ會計事務見習者中適任ノ者ヲ以テスルコトヲ得

第百五十八條 第百五十二條ニ該ル者ノ任官ハ陸軍大臣奏薦宣行ス

戰地ニ在テハ特ニ進級補除ノ權ヲ委任セラレタル首將之ヲ專行スルコトヲ得

第百五十九條 第百五十五條ニ該ル者ノ身分取扱ハ豫備役見習士官、豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官ニ同シ

第百六十條 第百五十六條及第百五十七條ニ該ル者ノ任官ハ師團長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官ノ認可ヲ請ケ聯隊長、師團監督部長、師團軍醫部長若クハ之ト同等以上ノ權アル部隊長之ヲ行フ但屯田騎兵、砲兵、工兵隊ニ在テハ第七師團長自ラ之ヲ行フ

師團長若クハ之ト同等以上ノ權アル長官ハ時宜ニ依リ聯隊長若クハ之ト同等以上ノ權アル部隊長ニ直ニ任官ノ權ヲ委任スルコトヲ得

前二項ノ場合ニ於テハ本條例第四章ニ規定スル下士候補名簿ノ順序ニ拘ハラス任官スルコトヲ得

第百六十一條 第百五十三條第二第三第百五十四條及第百五十五條ニ該ル者ハ現役ヲ離ルルトキ若クハ復員ノ際之ヲ士官ニ任スルコトヲ得其ノ士官ニ任セサル者ハ曹長、同相當官若クハ軍曹相當官ニ任ス但シ第百五十四條第五第六ニ該ル者ニシテ士官ニ任セラレサルトキハ豫備役見習醫官、豫備役見習藥劑官、豫備役見習獸醫官ヲ免ス

前項ニ依リ士官ト爲スニハ各兵科ニ在テハ將校會議、衛生部ニ在テハ衛生部士官選舉會議ニ於テ可決シタル者獸醫部及軍吏部ニ在テハ所屬長官及同部士官ノ保證ヲ爲スモノニ限ル

第百六十二條 大本營ニ軍事内局ヲ置キ將校同相當官ノ人事ヲ取扱フトキハ其ノ取

扱ニ係ルモノニ付テハ第百五十二條但書及第百五十八條第一項ヲ適用セス  
第百六十三條 現役豫備役後備役特務曹長ハ曹長ニシテ一等軍曹ニ任セラレタル日ヨリ一箇年六箇月ヲ過キタル者ノ中ヨリ補充スルコトヲ得

第十章 雜則

第百六十四條 士官候補生、現役見習醫官、現役見習藥劑官、現役見習獸醫官及現役見習軍吏ハ志願兵トシテ入隊ノ日ヨリ兵籍ニ編入ス

第百六十五條 士官候補生、見習醫官、見習藥劑官、見習獸醫官及見習軍吏ハ軍隊ニ在テハ屯營内ニ學校ニ在テハ校内ニ居住セシム但シ其ノ居室ハ一般下士兵卒ト混同スルコトナシ

第百六十六條 士官候補生、見習醫官、見習藥劑官、見習獸醫官及見習軍吏ハ各階級ニ於テハ本官等下士兵卒ノ上位トス

第百六十七條 士官候補生、見習醫官、見習藥劑官、見習獸醫官及見習軍吏ハ室内其ノ他諸物品ノ掃除及馬具馬匹等ノ掃拭ノ爲ニハ兵卒ヲ使役スルコトヲ得但シ士官

候補生ハ馬具馬匹等ノ掃拭ヲ習得スル爲ニハ自ラ之ヲ爲スモノトス

第百六十八條 士官候補生、見習醫官、見習藥劑官、見習獸醫官及見習軍吏ハ情願ヲ以テ之ヲ免セサルモノトス

第百六十九條 臺灣憲兵ニ於ケル憲兵下士上等兵ノ補充ハ本條例第四章第一款第六章第一款ノ規定ヲ準用シ又補充上ノ必要ニ依リ憲兵下士上等兵ヲ臺灣憲兵隊所屬ノ下士上等兵ト彼是轉換スルコトヲ得

第百七十條 將校會議又ハ衛生部士官選舉會議ニ於テ可決シタル者若クハ各部士官ニ任スハキ資格アリト認めタル者ハ任官ニ至ル迄部隊ニ在テ士官ノ勤務ニ服セシム

第百七十一條 下士候補名簿ハ認可決定ノ日ヨリ次年ノ候補名簿決定ノ日迄之ヲ用ウルモノトス  
下士補充上ノ必要アルトキハ下士候補名簿ニ追加スルコトヲ得其ノ取扱ハ各本條例ノ例ニ準ス



第七十二條 本條例ニ於テ下士ノ現役服役年月ノ起算及隊附勤務ニ服シタル年月ノ起算ハ上等兵ヨリ下士ニ任セラレタル者ハ入隊ノ日其ノ他ハ下士ニ任セラレタル日ヲ以テス

第七十三條 下士若クハ上等兵候補名簿ニ登載シタル者及下士上等兵若クハ樂手候補者ニシテ任用前候補者タラシムヘカラサル事由ヲ生スルトキ又ハ所屬ヲ轉換スルトキ若クハ身上異動ヲ生スルトキハ本人所屬長官ヨリ其ノ由ヲ關係アル部隊ノ長官ニ通知又ハ上申スヘシ但シ砲兵監護志願者ニシテ砲兵監護ノ定員ナキ官衙ニ轉職シタルトキハ候補名簿ヨリ除名シ別ニ通知スルヲ要セス

附則

第七十四條 輜重兵科現役士官ノ補充ハ輜重兵科士官候補生ヲ以テ補充シ得サル間ハ他兵科ノ現役士官ヲ轉科セシメ補充スルコトヲ得

第七十五條 下士兵卒一年志願兵ニアラサル者及陸軍諸生徒ハ當分ノ内士官候補生ヲ志願スルコトヲ得但シ諸生徒ヨリ採用スル者ハ之ヲ命スルノ日直ニ退學セシム

第七十六條 當分ノ内本條例第七條第二第三ニ該ル者ニシテ入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ得サル者ト雖採用スルコトヲ得

前項ノ者並ニ前條ノ下士兵卒及諸生徒ハ本條例第十二條ノ例ニ依リ各兵隊ニ配賦ス

第七十七條 豫備役後備役將校、同相當官ノ補充ハ當分ノ内豫備役後備役准士官下士中士官適任證書ヲ所持スル者ヨリ補充スルコトヲ得

士官適任證書ヲ所持スル者ヲ豫備役後備役ノ士官ト爲スニハ第五十八條第一ニ該ル者ノ例ヲ準用ス

第七十八條 上等兵及看護手ヲ以テ下士ヲ補充スルハ各本條ノ規定ニ依ルノ外當分ノ内再服役志願ニアラサル者ヲ以テスルコトヲ得

第七十九條 第四章第十款及第六章第一款ニ依リ軍吏部下士及憲兵上等兵ノ缺員ヲ補充シ得サル間ハ從前ノ規程ニ依リ補充スルコトヲ得

第八十條 砲臺監守ハ當分ノ内工兵監護ヲ志願スルコトヲ得其ノ採用ノ方法ハ

第四章第五款ニ依ル

第百八十一條 陸軍各兵科現役士官補充條例、陸軍衛生部現役士官補充條例、陸軍獸醫部現役士官補充條例、陸軍豫備後備將校補充條例、陸軍各兵科現役下士補充條例、陸軍砲兵監護同諸工下士補充條例、陸軍工兵監護補充條例、陸軍砲臺監守補充條例、陸軍蹄鐵工下長補充條例、陸軍現役縫工長靴工長補充條例、陸軍衛生部現役下士補充條例、陸軍軍吏部現役下士補充條例、陸軍軍樂部下士兵卒補充條例、陸軍衛生部現役看護手補充條例、陸軍各兵科豫備後備下士補充條例、陸軍衛生部豫備後備下士補充條例、陸軍軍吏部豫備後備下士補充條例、陸軍士官下士特別補充條例及明治二十一年勅令第九號、明治二十三年勅令第九十五號、明治二十七年勅令第二百二十八號ハ本條例施行ノ日ヨリ廢止ス

陸軍補充條例終

●陸軍省令第二十六號

陸軍召募規則左ノ通定ム

明治二十九年十二月十九日

陸軍大臣 子爵高島鞆之助

陸軍召募規則

第一章 總則

第二章 士官候補生、中央幼年學校生徒及地方幼年學校生徒

第一款 士官候補生

第二款 中央幼年學校生徒

第三款 地方幼年學校生徒

第三章 見習醫官、見習藥劑官、醫科大學依託學生及軍醫學校生徒

第一款 見習醫官、見習藥劑官

第二款 醫科大學依託學生

第三款 軍醫學校生徒

第四章 獸醫學校生徒

第五章 教導團生徒及要塞砲兵射擊學校生徒

第六章 砲兵工科學校生徒

第七章 經理學校生徒

附則

陸軍召募規則

第一章 總則

第一條 本則ハ陸軍各兵科現役士官候補生、中央幼年學校生徒、地方幼年學校生徒、見習醫官、見習藥劑官、醫科大學依託學生、軍醫學校生徒、獸醫學校生徒、教導團生徒、要塞砲兵射擊學校生徒、砲兵工科學校生徒、經理學校生徒召募ノ手續ヲ規定スルモノトス

第二條 採用スヘキ人員醫科大學依託學生ヲ除クハ其ノ時時之ヲ告達ス

第三條 左ノ各項ニ該ル者ハ志願スルコトヲ得ス

一 妻アル者軍醫學校生徒及獸醫學校生徒志願者ヲ除ク

二 本人並ニ父若クハ戶主家資分散又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ未タ復權ヲ得サル者及身代限リノ處分ヲ受ケ辨償ノ義務ヲ終ヘサル者

三 禁錮ノ刑ニ處セラレタル者及賭博犯ノ處分ヲ受ケタル者

四 素行修マラサル者

第四條 志願者ノ年齢及身長左ノ如シ但年齢ハ入隊又ハ入學ノ期月教導團生徒ニ在テハ六月以テ之ヲ算ス

士官候補生 年齢十八年以上二十三年以下 身長五尺以上

中央幼年學校生徒 年齢十六年以上十八年以下 身長十七年未滿四尺八寸以上十七年以上十八年未滿四尺九寸以上

地方幼年學校生徒 年齢十三年以上十六年以下 身長十四年未滿四尺五寸以上十四年以上十五年未滿四尺六寸以上 十五年以上十六年未滿四尺七寸以上

醫科大學依託學生

年齡十八年以上二十八年以下  
身長五尺以上

軍醫學校生徒

年齡二十年以上  
三十年以下身長五尺以上

獸醫學校生徒

年齡二十年以上三十年以下  
身長五尺以上

教導團生徒

年齡十八年以上二十五年以下  
身長砲兵工兵科ハ五尺二寸以上步兵騎兵輜重兵科ハ五尺以上

要塞砲兵射擊學校生徒

年齡十八年以上二十五年以下  
身長五尺二寸以上

砲兵工科學校生徒

年齡二十五年以下  
(一般人民ヨリ採用スヘキ者ハ年齡十八年以上二十五年以下身長五尺以上)

第五條 士官候補生其ノ他諸生徒ノ入隊又ハ入學期日左ノ如シ

士官候補生

十二月一日

中央幼年學校生徒

九月一日

地方幼年學校生徒

九月一日

軍醫學校生徒

六月一日

獸醫學校生徒

十二月一日

教導團生徒

步兵科生徒十月一日  
騎兵輜重兵科生徒八月一日  
砲兵工兵科生徒六月一日

要塞砲兵射擊學校生徒

六月一日

砲兵工科學校生徒

十二月一日

經理學校生徒

六月一日及十二月一日

第六條 檢査ヲ分テ身體檢査及學科試驗トシ學科試驗ハ身體檢査合格者ニ就テ之ヲ行フ

士官候補生志願者中陸軍補充條例第七條第二ニ該ル者ハ學科試驗ヲ行ハス要スレハ若干ノ科目ヲ選ビ學カヲ檢定ス醫科大學依託學生志願者及農科大學獸醫科卒業者ニシテ獸醫學校生徒志願ノ者亦之ニ同シ

第七條 學科試驗ニ於テ一科目全ク答解シ能ハサル者ハ試驗ヲ停止ス

第八條 志願者ハ父兄親族其ノ他一家ヲ爲ス身元確實ノ者二名ヲ以テ保證人ト爲シ

願書 第一號 二戶籍明細書 第二號 履歷書 第三號 添附スヘシ

陸軍部内ノ志願者 在郷者ヲ除クニ在テハ身元保證人ヲ要セス又願書ノ外戶籍明細

書等ハ之ヲ要セス

第九條 志願者ハ検査期日前検査地ニ到着シ書面ヲ以テ其ノ止宿所ヲ指定ノ場所ニ届出ヘシ但検査地ニ居住ノ者ト雖モ陸軍部外ノ志願者ニ在テハ本文ニ准シ届出ヘシ

第十條 志願者 陸軍部内ノ志願者、地方幼年學校生徒及下士生徒志願者ヲ除クハ新タニ撮影シタル寫真紙裏面ニ族自書ス 一葉ヲ携帶シ検査醫官ニ差出スヘシ 籍氏名ヲ

第十一條 學科試験ノ際筆、墨、墨池、小刀、圖引具<sup>三邊板</sup>ヲ携帶スヘシ其ノ他一切ノ書類筆記類ハ勿論白紙等ヲ携帶スルヲ許サス之ニ違反スル者ハ試験ヲ止メ除名スヘシ但軍醫學校生徒、獸醫學校生徒及下士生徒志願者ニ在テハ圖引具ヲ携帶スルト否トハ各自ノ隨意トス

第十二條 身體検査及學科試験ノ當日缺席スル者ハ事故ノ如何ニ拘ハラス除名スヘシ  
第十三條 志願者願書差出後入隊又ハ入學迄ノ間ニ於テ轉籍、轉住、氏名變更、犯罪、

死亡其ノ他願書類ニ記載ノ事項及身元保證人等ニ異動ヲ生スルトキハ本人又ハ身元保證人ヨリ最初届出ノ手續ニ從ヒ速ニ届出ヘシ但陸軍部内ノ志願者ニシテ轉隊、派遣其ノ他本文ノ異動ヲ生スルトキハ部隊長ヨリ報告スヘシ  
入隊後若クハ入學後身元保證人ヲ改メントスルトキハ部隊長又ハ校團長ニ届出ヘシ

第十四條 入隊又ハ入學ノ命ヲ受ケタル者疾病其ノ他止ムヲ得サル事故ヲ生シ入隊又ハ入學延期ヲ願出テントスルトキハ其ノ願書ニ何日間猶豫ノ旨ヲ記シ疾病ハ醫師ノ診斷書其ノ他ハ市町村長ノ證明書ヲ添ヘ隊長又ハ校團長ニ差出スヘシ  
入隊又ハ入學途中ニ於テ前項ノ事故ヲ生シ期日ニ到着シ難キトキハ電信若クハ郵便ヲ以テ隊長又ハ校團長ニ届出ヘシ其ノ事故止ミ入隊又ハ入學スルトキ疾病ハ醫師ノ診斷書其ノ他ハ市町村長若クハ船長等ノ證明書ヲ以テ更ニ届出ヘシ  
第一項及第二項ノ事故ニテ入隊又ハ入學期日ヨリ二十日以内ニ到着セサル者ハ除名スルトアルヘシ

第十五條 入隊又ハ入學ヲ命セラレタル者故ナク出發ヲ遲延シ若クハ無届ニテ期日

ニ到著セヌ又ハ自己ノ不注意ヨリ期日ニ後レタル者ハ入隊又ハ入學スルヲ許サヌ

第十六條 陸軍部外及一年志願兵ヨリ志願ノ者ハ檢査ノ爲メ往復及滞在ノ費用並其

ノ採用後入隊又ハ入學迄ノ費用ハ一切自辨トス但下士生徒ニ採用セラレタル者ニ

ハ其ノ居住地ノ檢査當時ヨリ入學地迄ノ里程ニ應シ旅費及日當ヲ官給ス然レトモ自

己ノ便宜ヲ以テ入學期日前早著シ滞在スル者ニ對シテハ日當ヲ増給セヌ

第十七條 將校生徒試験臨時委員及其ノ他ノ試験官ハ特ニ左ノ各項ヲ遵守スヘシ

一 試験ノ日割及順序ハ一切之ヲ變更セヌ

二 試験中不正ト認ムル所爲アル者ハ試験ヲ停止ス

三 試験問題ニ付受験者ノ質問ニ説明ヲ與ヘヌ

第十八條 將校生徒試験臨時委員及其ノ他ノ試験官ハ試験書類ニ左ノ報告書ヲ添附

スヘシ

一 試験ノ景況

二 受験者ノ學力及品格

三 試験ニ關スル意見

第十九條 本則中府縣知事トアルハ北海道ニ在テハ北海道廳長官、聯隊區司令官ト

アルハ警備隊區ニ在テハ警備隊司令官、郡長トアルハ島廳ヲ置ク島嶼ニ在テハ島

司、市長トアルハ東京市京都市大阪市及市制町村制ヲ施行セサル地方ノ區ニ在テ

ハ區長、町村長トアルハ町村制ヲ施行セサル地方ニ在テハ戶長及之ニ準スヘキ者

ニ該當ス

聯隊區若クハ聯隊司令部トアルハ警備隊區ニ在テハ警備隊區若クハ警備隊司令部

トス

第二十條 召募ニ關シ一時本則ノ規定ニ依ラサルモノアルトキハ之ヲ告示ス

第二章 士官候補生、中央幼年學校生徒及地方幼年學校生徒

第一款 士官候補生

第二十一條 陸軍補充條例第七條第三ニ該ル者ノ試験格左ノ如シ但試験ノ程度ハ尋

常中學全科卒業ノ學力ニ比準シ外國語學ハ本人ノ冀望ニ依リ英、佛、獨ノ内一種ヲ限リ試験ス

讀書

漢文

作文

漢字交リ文

算術

代數學

幾何學

平面、立體

三角學

平面

地理

日本、外國、地文

歷史

日本、外國

生理及衛生

動物學

植物學

物理

化學

無機化學

圖

幾何圖

畫

自在畫

外國語學

英、佛、獨(和文歐譯歐文和譯)

第二十二條 左ノ各地ニ検査場ヲ設ク陸軍部外ノ志願者ハ便宜ノ検査場ヲ選定シ之

ヲ願書ニ記載スヘシ但居住地所在師管外ノ検査場ヲ選定スルヲ得ス

近衛師管

東京

佐倉

水戸

宇都宮

第一師管

東京

横須賀

高崎

松本

第二師管

仙臺

福島

新發田

柏崎

第三師管

名古屋

津

豊橋

静岡

第四師管

大阪

和歌山

伏見

大津

第五師管 廣島 尾道 山口 濱田

第六師管 熊本 大村 鹿兒島 宮崎

第七師管 札幌 函館

第八師管 弘前 盛岡 秋田 山形

第九師管 金澤 富山 鯖江 岐阜

第十師管 姫路 岡山 福知山 鳥取

第十一師管 丸龜 松山 高知 徳島

第十二師管 小倉 大分 福岡 久留米

第二十三條 學力ノ檢定試験ハ四月九日十日ノ兩日ニ之ヲ行ヒ學科試験ハ四月十一日ヨリ之ヲ行フ

第二十四條 志願者 陸軍部内ノ志願者ヲ除クハ第八條ニ定ムル書類ノ外陸軍補充條例第七條第

二ニ該ル者ハ學校長ノ保證書 第五號 同條第三ニ該ル者ハ學校長ノ學力證明書 第六號 式 及各其ノ入隊スヘキ隊長ノ承認書 第七號 ヲ願書ニ添附シ檢査ヲ受クヘキ前年ノ

十二月三十一日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出シ町村長ハ之ヲ郡長ニ差出スヘシ但

隊長ノ承認ヲ得サル者ハ其ノ冀望スル兵種及隊號ヲ願書ニ記載スヘシ

隊長ノ承認ヲ得タル者ト雖モ合格人員其ノ隊ノ所要人員ニ超過スル場合ニ在ラハ他ノ隊ニ入隊セシムルコトアルヘシ

第二十五條 郡市長ハ志願者ヨリ差出シタル願書其ノ他ノ書類ヲ調査シテ與書證印ヲ爲シ又身元明細書 第四號 ヲ製シ之ヲ書類ニ添附シ一月三十一日迄ニ府縣知事ニ

差出シ府縣知事ハ二月十日迄ニ之ヲ師團長ニ送付スヘシ

第二十六條 陸軍部内ノ志願者ニ在ラハ其ノ願書ヲ部隊長ニ差出シ部隊長ハ其ノ身分財產等ヲ調査シ身元明細書 第四號 ヲ製シ兵籍寫及考科表寫 考科表ナキモノハト

共ニ願書ニ添附シテ師團長ニ差出スヘシ

志願者中陸軍補充條例第七條第二ニ該ル者ハ學校長ノ保證書 第五號 同條第三ニ該ル者一年志願兵ヨリ志願スル者ヲ除クハ學校長ノ學力證明書 第六號 ヲ願書ニ添附スヘシ但其ノ冀

望スル兵種隊號ヲ願書ニ記載スヘシ



第二十七條 尋常中學全科卒業ニ至ラスト雖モ検査ノ際迄ニ卒業スヘキ者ハ志願スルコトヲ得其ノ願出ノ手續ハ陸軍補充條例第七條第二ニ該ル者ニ同シ

第二十八條 前條ノ志願者尋常中學全科卒業試験ヲ終ルトキハ學校長ヨリ其ノ成績ヲ府縣知事ヲ經テ師團長ニ報告シ師團長ハ之ヲ監軍ニ差出スヘシ

第二十九條 陸軍補充條例第七條第二ニ該ル者初回ニ於テ採用セラレサルトキハ其ノ次回ニ限り更ニ學校長ノ保證書ヲ要セス願出ルコトヲ得然ルトキハ前回該保證書ヲ差出シタル旨ヲ願書ニ記載スヘシ

第三十條 志願者中願書差出後検査場ノ變更ヲ望ム者ハ最初願出ノ手續ニ依リ其ノ變更ヲ願出ヘシ但其ノ願書三月二十日迄ニ監軍部ニ到達セサルモノハ採用セス

第三十一條 師團長ハ府縣知事及部隊長ヨリ送付セシ第二十五條及第二十六條ノ書類ヲ審査シ検査場毎ニ区分シタル甲 陸軍補充條例第七條第二ニ該ル者 乙 陸軍補充條例第七條第三ニ該ル者 二種ノ志願者人名書ヲ製シ願書其ノ他ノ書類ト共ニ二月二十八日迄ニ監軍ニ差出スヘシ

第三十二條 師團長ハ甲検査場最寄地方ノ志願者少數ナルトキハ乙検査場ニ於テ檢

査セシムルコトヲ得

前項ニ依リ甲検査場ヲ設ケサルトキハ之ヲ志願者ニ通達シ又前條ノ書類ヲ差出ストキ監軍ニ報告スヘシ

第三十三條 師團長ハ將校生徒試験臨時委員ヲ命シ監軍ヨリ受領スル所ノ試験問題等ヲ下付シ試験ニ關スル必要ノ訓示ヲ與ヘ又志願者連名簿 第八號 ヲ身體検査主任ノ軍醫ニ下付スヘシ

第三十四條 師團長ハ試験期日前ニ身體検査ヲ結了スル如ク期日ヲ定メテ志願者ヲ召集シ軍醫ヲシテ身體検査ヲ爲サシムヘシ

第三十五條 身體検査ハ聯隊區司令部附軍醫ヲシテ之ヲ行ハシムヘシ但聯隊區司令部所在地外ニ在テハ他ノ軍醫ヲシテ之ヲ行ハシムヘシ

陸軍部内ノ志願者ニシテ検査場設置地外ニ在ル者ハ其ノ地ノ軍醫ヲシテ身體検査ヲ行ハシメ其ノ合格者ヲ検査場ニ到ラシムヘシ

第三十六條 軍醫ハ身體検査ヲ終レハ志願者連名簿ニ合格不合格ノ等位及身長等ヲ

記入シ寫眞紙ト共ニ將校生徒試驗臨時委員ニ交付スヘシ

第三十七條 將校生徒試驗臨時委員試驗ヲ終レハ其ノ答解書ヲ祕封シ試驗ニ關スル一切ノ書類及寫眞紙ト共ニ之ヲ師團長ニ差出シ師團長ハ之ヲ取纏メ自己ノ意見ヲ附シ四月三十日迄ニ監軍ニ差出スヘシ

第三十八條 志願者中採用スヘキ者ト否トハ師團長ヨリ部隊長若クハ府縣知事、郡市長、町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達スヘシ

第二款 中央幼年學校生徒

第三十九條 中央幼年學校條例第二十四條ニ依リ召募スル生徒ノ試驗格左ノ如シ但試驗ノ程度ハ概テ尋常中學三年級卒業ノ學力ニ比準シ外國語學ハ本人ノ冀望ニ依リ英、佛、獨ノ内一種ヲ限リ試驗ス

讀書

漢文

作文

漢字交リ文

算術

代數學

平面幾何學

地理

日本、外國

歷史

日本、支那

生理及衛生

物理

初步

化學

初步

圖

幾何圖

畫

自在畫

外國語學

英、佛、獨(歐文譯解)

第四十條 檢査場及檢査期日ハ士官候補生ニ同シ志願者ハ第二十二條ノ例ニ準シ檢査ヲ受クヘキ場所ヲ選定シ之ヲ願書ニ記載スヘシ

第四十一條 志願者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ヲ檢査ヲ受クヘキ前年ノ十

二月三十一日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出シ町村長ハ之ヲ郡長ニ差出スヘシ

第四十二條 前諸條ニ掲クル外願書取扱及検査ノ方法等ハ第二十五條乃至第三十八條ニ準ス

第四十三條 入學ヲ命セラレタル者特待生ハ更ニ身元保證人二名ヲ定メ入學期日前ニ納金證書第九號ヲ學校長ニ差出スヘシ但身元保證人中ツ一名ハ東京在住者タルヘシ

第四十四條 生徒ノ納ムヘキ金額ハ左ノ如シ但納金ヲ半減セラレタル者ノ各種納金ハ半額トス

初度被服料金參拾貳圓 毎月納金六圓五拾錢

第四十五條 初度被服料及入學當月ノ納金ハ入校ノ前月二十五日ニ爾後ハ毎月ノ納金ヲ其ノ前月二十五日ニ身元保證人ヨリ學校ニ納ムヘシ但納金當日休日ナルトキハ其ノ前日ニ納ムヘシ又便宜ニ依リ若干月分ヲ前納スルモ妨ケナシ

第四十六條 中央幼年學校條例第二十六條ニ依リ召募スル生徒モ亦本則ニ依ル但年

齡ハ十五年以上十八年以下トシ其ノ身長ハ十五年未滿四尺六寸以上十五年以上十六年未滿四尺七寸以上、十六年以上十七年未滿四尺八寸以上、十七年以上十八年未滿四尺九寸以上トス

第四十七條 前條ニ依リ召募スル生徒ノ試験格左ノ如シ但試験ノ程度ハ概テ尋常中學二年級卒業ノ學力ニ比準シ外國語學ハ本人ノ冀望ニ依リ英、佛、獨ノ内一種ヲ限リ試験ス

讀書 漢文

作文 漢字交リ文

算術

代數學 初歩

平面幾何學 初歩

地理 日本、支那、朝鮮

歴史 日本

物理

初歩

化學

初歩

圖

幾何圖

畫

自在畫

外國語學

英、佛、獨(歐文譯解)

第四十八條 中央幼年學校條例第二十七條ノ半官費生徒及自費生徒ノ納ムヘキ金額

左ノ如シ

半官費生徒

初度被服料金拾貳圓

毎月納金參圓貳拾五錢

自費生徒

初度被服料金參拾貳圓

毎月納金六圓五拾錢

第四十九條 第四十四條及前條ノ納金ハ實費ヲ精算シ不足スルトキハ之ヲ追徴シ殘

餘アレハ之ヲ還付ス

第三款 地方幼年學校生徒

第五十條 地方幼年學校生徒召募ノ試驗格左ノ如シ但試驗ノ程度ハ尋常中學初年級

ノ學力ニ比準ス

讀書

漢字交リ文

作文

日用書類、漢字交リ文

習字

楷、行

算術

初歩

地理

日本地理ノ大要

歴史

日本歴史ノ大要

理科

初歩

圖畫

鉛筆畫

第五十一條 志願者ハ左ノ召募區域ニ依リ願出ヘシ

近衛及第一師管内居住ノ者ハ 東京地方幼年學校

第二、第七及第八師管内居住ノ者ハ 仙臺地方幼年學校

第三及第九師管内居住ノ者ハ 名古屋地方幼年學校

陸軍召募規則

第四及第十師管内居住ノ者ハ 大阪地方幼年學校

第五及第十一師管内居住ノ者ハ 廣島地方幼年學校

第六及第十二師管内居住ノ者ハ 熊本地方幼年學校

第五十二條 前條ノ如ク召募區域ヲ定ムト雖モ各地方幼年學校志願者ノ合格人員ニ過不足アルトキハ其ノ超過セシ者ヲ他ノ不足セシ學校ニ入學セシムルコトアルヘシ故ニ志願者ハ豫メ他ノ學校ヲ選ビ願書ニ記載スヘシ

第五十三條 検査場ハ士官候補生検査場ニ同シ志願者ハ第二十二條ノ例ニ準シ其ノ検査ヲ受クヘキ場所ヲ選定シ之ヲ願書ニ記載スヘシ

第五十四條 學科試験ハ四月二十一日ヨリ之ヲ行フ

第五十五條 志願者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ヲ一月三十一日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出シ町村長ハ之ヲ郡長ニ差出スヘシ

志願者中本籍地外ニ居住シ本籍地方ノ幼年學校ニ入學セントスル者ハ願書其ノ他ノ書類ヲ本籍地ノ市町村長ニ差出スヘシ但其ノ検査ヲ居住地地方ニ於テ受ケントス

ルトキハ願書ニ其ノ旨ヲ記載スヘシ

第五十六條 郡市長ハ志願者ヨリ差出シタル願書其ノ他ノ書類ヲ調査シ第二十五條ノ例ニ準シ二月二十八日迄ニ地方幼年學校長ニ送付スヘシ

第五十七條 地方幼年學校長ハ郡市長ヨリ送付セシ前條ノ書類ヲ審査シ検査場毎ニ區分シタル志願者人名書ニ通テ製シ其ノ一通ハ三月十五日迄ニ監軍ニ差出シ他ノ一通ハ三月三十一日迄ニ師團長ニ差出スヘシ但師團長ニ差出スヘキ人名書ハ志願者召集ノ便ニ供スル爲メ其ノ居住地ヲ記入スヘシ

志願者中第五十五條第二項但書ニ該ル者アルトキハ本籍地方ノ幼年學校長ハ其ノ趣ヲ居住地地方ノ幼年學校長ニ通報シ該學校長ハ之ヲ検査人員中ニ加入スヘシ

第五十八條 身體検査其ノ他試験ノ方法等ハ第三十條乃至第三十六條ノ例ニ準ス

第五十九條 將校生徒試験臨時委員試験ヲ終レハ其ノ答解書ヲ祕封シ試験ニ關スル一切ノ書類ト共ニ四月三十日迄ニ地方幼年學校長ニ送付スヘシ

第六十條 地方幼年學校長ハ前條ノ試験書類ヲ調査シ其ノ答解ニ評點ヲ附シ試験成

續表ヲ製シ試験ニ關スル意見書ヲ添附シ六月十五日迄ニ監軍ニ差出スヘシ

第六十一條 志願者中採用スヘキ者ト否トハ地方幼年學校長ヨリ郡市長、町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達ス

第六十二條 入學ヲ命セラレタル者特待生ヲ除クハ第四十三條ニ準シ納金證ヲ學校長ニ差出スヘシ但身元保證人中ノ一名ハ學校所在地居住ノ者タルヘシ

第六十三條 費用ニ關スル件ハ第四十四條第四十五條及第四十九條ニ依ル但毎月納金ハ六圓トス

第三章 見習醫官、見習藥劑官、醫科大學依託學生及軍醫學校生徒

第一款 見習醫官、見習藥劑官

第六十四條 一年志願兵中軍醫生、藥劑生ニシテ見習醫官又ハ見習藥劑官ヲ志願スル者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ニ醫術開業免狀寫若クハ藥劑師免狀寫ヲ添ヘ五月三十一日迄ニ部隊長ニ差出シ部隊長ハ之ヲ調査シ六月十日迄ニ師團軍醫部長ニ送付スヘシ

第六十五條 師團軍醫部長ハ陸軍省醫務局長ヨリ受領スル試験問題ヲ隊附高級醫官若クハ衛戍病院長ニ下付シ検査ニ關スル必要ノ訓示ヲ與ヘ同官ヲシテ志願者ノ検査ヲ行ハシムヘシ

第六十六條 隊附高級醫官若クハ衛戍病院長前條ノ検査ヲ終レハ其ノ答解書ヲ祕封シ自己ノ意見ヲ附シ試験ニ關スル書類ト共ニ六月三十日迄ニ師團軍醫部長ニ差出スヘシ

第六十七條 師團軍醫部長ハ隊附高級醫者若クハ衛戍病院長ヨリ送付スル前條ノ書類ヲ審査シ其ノ成績ニ依リ列序ヲ定メタル人名書ヲ製シ之ニ試験書類ヲ添ヘ且自己ノ意見ヲ附シ七月十五日迄ニ陸軍省醫務局長ニ差出スヘシ

第六十八條 陸軍省醫務局長ハ前條ノ書類ヲ審査シ採用スヘキ者ト否トヲ定メ陸軍大臣ノ認可ヲ請ケ師團軍醫部長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達スヘシ

第二款 醫科大學依託學生

第六十九條 醫科大學依託學生ノ補缺ハ陸軍省醫務局長之ヲ帝國大學總長ニ照會シ



志願者ヲ召募スルモノトス

第七十條 志願者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ヲ帝國大學總長ヲ經テ陸軍省醫務局長ニ差出シ陸軍省醫務局長ハ本人ノ學力、身分、財產、性質、品行等ヲ審査シ且身體檢査ヲ行ハシメ其ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否トヲ定メ大學總長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達シ其ノ採用スヘキ者ニハ依託學生ヲ命スヘシ

第七十一條 依託學生ハ大學一般ノ規定ニ從ヒ修學セシム

第七十二條 依託學生修學中ハ情願ヲ以テ依託學生ヲ辭スルヲ許サスト雖モ成業ノ目的ナキ者及品行不正學業懈怠若クハ規則違犯等ノ故ヲ以テ大學總長ニ於テ退學ノ處分ヲ爲スヘキ者アルトキハ陸軍省醫務局長ハ大學總長ノ通知ヲ受ケ依託學生ヲ免スヘシ

第七十三條 依託學生ニハ授業其ノ他一切ノ費用ニ充ツル爲メ毎月金拾貳圓ヲ給ス但大學ノ授業料ハ本人ヨリ同學ニ納ムルモノトス

第七十四條 依託學生戶籍上ニ異動ヲ生スルトキハ直ニ本人ヨリ陸軍省醫務局長ニ

届出ヘシ

第七十五條 依託學生大學ノ課程ヲ卒ヘ卒業試験ヲ終リタルトキハ陸軍省醫務局長ハ大學總長ヨリ其ノ試験成績等ニ關スル通知ヲ受ケ之ニ見習醫官又ハ見習藥劑官ヲ命スヘキモノトス

第三款 軍醫學校生徒

第七十六條 軍醫學校生徒召募ノ試験科目左ノ如シ但外國語學ハ本人ノ冀望ニ依リ英、佛、獨ノ内一種ヲ限リ試験ス

- 內科學
  - 外科學
  - 眼科學
  - 耳科學
  - 衛生學
- 軍醫志願者

製藥化學

生藥學 藥劑官志願者

衛生化學

外國語學 (和文歐譯、歐文和譯)

第七十七條 學科試験ハ軍醫學校ニ於テ五月一日ヨリ之ヲ行フ

第七十八條 志願者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ニ醫術開業免狀寫若クハ藥

劑師免狀寫ヲ添ヘ二月二十八日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出シ町村長ハ之ヲ郡長ニ差出スヘシ

第七十九條 郡市長ハ志願者ヨリ差出シタル願書其ノ他ノ書類ヲ審査シ第二十五條ノ例ニ準シ三月三十一日迄ニ軍醫學校長ニ送付スヘシ

第八十條 軍醫學校長ハ試験問題及試験施行ノ方法ヲ定メ陸軍省醫務局長ノ認可ヲ請ケ又前條ノ書類ヲ審査シ學科試験期日前身體檢査ヲ終了スル如ク志願者ヲ召集スヘシ

第八十一條 軍醫學校長ハ志願者ノ検査ヲ行ヒ其ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否トヲ定メ其ノ人名書ニ検査書類及郡市長ヨリ受領セシ第七十九條ノ書類ヲ添ヘ陸軍省醫務局長ニ差出シ認可ヲ請ケ郡市長、町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達シ其ノ採用スヘキ者ニハ入學ヲ命スヘシ

#### 第四章 獸醫學校生徒

第八十二條 獸醫學校生徒召募ノ試験科目左ノ加シ但外國語學ハ本人ノ冀望ニ依リ英、佛、獨ノ内一種ヲ限リ試験ス

化學 動物學 植物學 解剖學 生理學 病理學 外科學

藥物學 外國語學 (和文歐譯、歐文和譯)

第八十三條 學科試験ハ師團司令部所在地ニ於テ十月一日ヨリ之ヲ行フ

第八十四條 志願者陸軍部内ノ志願者ヲ除クハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ヲ七月二十日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出シ村長ハ之ヲ郡長ニ差出スヘシ

第八十五條 郡市長ハ志願者ヨリ差出シタル願書其ノ他ノ書類ヲ審査シ第二十五條

ノ例ニ準シ八月二十日迄ニ師團獸醫部長ニ送付スヘシ

第八十六條 陸軍部内ノ志願者ニ在テハ願書ヲ部隊長ニ差出シ部隊長ハ第二十六條

第一項ノ例ニ準シ八月二十日迄ニ其ノ書類ヲ師團獸醫部長ニ送付スヘシ

第八十七條 師團獸醫部長ハ第八十五條及前條ノ書類ヲ取纏メ之ニ志願者人名書ヲ

添ヘ九月十日迄ニ獸醫學校長ニ送付スヘシ

第八十八條 獸醫學校長ハ試験問題及試験施行ノ方法ヲ定メ陸軍省軍務局長ノ認可

ヲ請ケ之ヲ密封シ九月二十五日迄ニ師團獸醫部長ニ送付スヘシ

第八十九條 師團獸醫部長ハ學科試験前身體検査ヲ結了スル如ク志願者ヲ召集シ檢

査ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ密封シ試験ニ關スル一切ノ書類及寫真紙ト共ニ十月二十日

迄ニ獸醫學校長ニ送付スヘシ

身體検査ハ聯隊區司令部附又ハ他ノ部隊附軍醫之ヲ行フモノトス師團獸醫部長ハ

該軍醫ノ出場ヲ聯隊區司令官又ハ部隊長ニ照會スヘシ

陸軍部内ノ志願者ニシテ師團司令部所在地外ニ在ル者ハ師團獸醫部長其ノ部隊長

ニ照會シテ其ノ地軍醫ノ身體検査ヲ受ケシメ合格者ヲ検査場ニ到ラシムヘシ

第九十條 獸醫學校長ハ前條ノ書類ヲ審査シ検査ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否ト

ヲ定メ其ノ人名書ニ検査書類ヲ添ヘ陸軍省軍務局長ニ差出シ認可ヲ請ケ師團獸醫

部長、郡市長、町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達シ其ノ採用スヘキ者ニハ入學ヲ命スヘ

シ

第五章 教導團生徒及要塞砲兵射擊學校生徒

第九十一條 教導團生徒及要塞砲兵射擊學校生徒ハ同時ニ志願者ヲ召募シ検査ノ成

績ニ依リ教導團若クハ要塞砲兵射擊學校ニ入學セシム

第九十二條 第三條ニ掲クル者ノ外陸海軍現役、豫備役、後備役及第一補充兵役ニ在

ル者ハ志願スルコトヲ得ス

第九十三條 教導團生徒及要塞砲兵射擊學校生徒召募ノ試験格左ノ如シ

讀書 日本外史又ハ日本政記ノ類(通讀)

作文 記事文(漢字交リ)及通俗文

但作文ヲ以テ作字ノ巧拙ヲ試験ス

數學 四則、分數、小數、比例、開平、開立

第九十四條 學科試験ハ聯隊區司令部所在地ニ於テ三月十五日ヨリ同月三十一日迄ノ間ニ之ヲ行フ

第九十五條 志願者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ヲ一月三十一日迄ニ居住地ノ市町村長ニ差出シ市町村長ハ之ヲ調査シ與書證印シテ二月十五日迄ニ聯隊區司令部ニ送付ハ町村長ニ在テスヘシ  
願書ニハ其ノ冀望スル兵種ヲ記載シ又便宜上他ノ聯隊區ニ於テ檢査ヲ受ケントスルトキハ其ノ旨ヲ記載スヘシ

第九十六條 聯隊區司令部ハ前條ノ書類ヲ調査シ志願者ノ人員ヲ二月二十八日迄ニ師團司令部ヲ經テ監軍部ニ報告スヘシ

志願者中前條第二項ニ依リ他ノ聯隊區ニ於テ檢査ヲ受クヘキ者アルトキハ甲乙兩聯隊區司令部協議ノ上之ヲ許可スヘシ

第九十七條 聯隊區司令官ハ學科試驗前身體檢査ヲ終了スル如ク志願者ヲ召集シ軍醫ヲシテ身體檢査ヲ爲サシメ又監軍部ヨリ受領セシ試驗問題ニ依リ學科試驗ヲ行フハシ

第九十八條 聯隊區司令官檢査ヲ終レハ學科試驗ノ答解ニ評點ヲ附シ試驗成績表ヲ調製シ之ニ志願者ヨリ差出シタル書類及志願者連名簿第八號ヲ添ヘ答解書類ト共ニ四月三十日迄ニ監軍部ニ差出スヘシ

第九十九條 聯隊區司令官前條評點ノ爲メ必要アレハ補助人員ノ派遣ヲ師團長ニ請求スルコトヲ得

師團長前項ノ請求ヲ受クルトキハ部下將校ヲ選ヒ派遣スヘシ

第一百條 第九十八條ノ書類ハ監軍部ニ於テ之ヲ調査シ教導團及要塞砲兵射擊學校ニ配當ス

第一百一條 教導團長及要塞砲兵射擊學校長ハ前條ノ書類ヲ審查シ其ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否トヲ定メ聯隊區司令官、郡市長、町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達シ其

ノ採用スヘキ者ニハ入學ヲ命スヘシ

第二百二條 入學ヲ命セラレタル者ノ旅費及日當ハ師團監督部ヨリ支給ス

第六章 砲兵工科學校生徒

第二百三條 砲兵工科學校生徒召募ノ試験格左ノ如シ

讀書 日本外史又ハ日本政記ノ類(通讀)

作文 記事文(漢字交リ)及通俗文

但作文ヲ以テ作字ノ巧拙ヲ試験ス

數學 四則、分數、比例、開平、開立

第二百四條 現役兵卒ヨリ召募スルトキ其ノ志願者ハ第八條ニ定ムル願書ヲ五月二十日迄ニ隊長ニ差出シ隊長ハ検査ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ祕封シ又適當ト認ムル者ノ人名簿ニ採否ノ參考トナルヘキ事項賞罰又ハ特有ノ技能等ヲ附記シ試験書類ト共ニ六月二十日迄ニ砲兵工科學校長ニ送付スヘシ

第二百五條 砲兵工科學校長ハ前條ノ書類ヲ審査シ其ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否

トヲ定メ之ヲ各隊長ニ通知シ其ノ採用スヘキ者ニハ入學ヲ命スヘシ

第二百六條 入學ヲ命セラレタル兵卒ハ入學ノ日ヲ以テ其ノ現役ヲ免除セラレタルモノトス

第二百七條 陸軍部外ノ志願者ヲ召募スルトキ其ノ願出及検査施行ノ方法等ハ本章中左ノ諸條ニ依ル但本條ノ場合ニ於テモ陸海軍豫備役、後備役、第一補充兵役ニ在ル者ハ志願スルコトヲ得ス

第二百八條 検査ハ聯隊區司令部所在地ニ於テ之ヲ行フ但志願者願出ノ期日ハ其ノ時時告示ス

第二百九條 志願者ハ第八條ニ定ムル願書其ノ他ノ書類ヲ居住地ノ市町村長ニ差出シ市町村長ハ之ヲ調査シ奥書證印シテ聯隊區司令官ニ送付町村長ニ在テハ郡長ヲ經テスヘシ

第二百十條 聯隊區司令官ハ前條ノ書類ヲ調査シ志願者ノ人員ヲ砲兵工科學校長ニ通知スヘシ

第二百十一條 砲兵工科學校長ハ學科試験問題及試験施行ノ方法ヲ定メ祕封シテ聯隊

區司令官ニ送付スヘシ

第百十二條 聯隊區司令官ハ學科試驗前身體檢査ヲ終了スル如ク志願者ヲ召集シテ檢査ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ祕封シ之ニ志願者ヨリ差出シタル書類及志願者連名簿第八號ヲ添ヘ砲兵工科學校長ニ送付スヘシ

第百十三條 砲兵工科學校長ハ前條ノ書類ヲ審査シ其ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否トヲ定メ聯隊區司令官、郡市長、町村長ヲ經テ之ヲ本人ニ通達シ其ノ採用スヘキ者ニハ入學ヲ命スヘシ

第百十四條 陸軍部外ノ志願者ニシテ入學ヲ命セラレタル者ノ旅費及日當ハ砲兵工科學校ヨリ支給ス

第七章 經理學校生徒

第百十五條 經理學校生徒召募ノ試驗格左ノ如シ

讀書

日本外史又ハ日本政記ノ類(通讀)

作文

通俗文



但作文ヲ以テ作字ノ巧拙ヲ試験ス

數學

四則、分數、比例

第一百十六條 現役兵卒ヨリ召募スルトキ其ノ志願者ハ第八條ニ定ムル願書ヲ入學期限四箇月前ニ隊長ニ差出シ隊長ハ検査ヲ行ヒ其ノ答解書ヲ祕封シ又適當ト認ムル者ノ人名簿ニ採否ノ參考トナルヘキ事項賞罰又ハ特有ノ技能等ヲ附記シ本人ヨリ差出シタル書類ト共ニ入學期限二箇月前ニ經理學校長ニ送付スヘシ

第一百十七條 豫備役後備役兵卒ヨリ召募スルトキハ聯隊區司令部所在地ニ於テ検査ヲ行フ但志願者願出ノ期日ハ其ノ時時告示ス

第一百十八條 前條ノ場合ニ於テ志願者ハ第八條ニ定ムル願書ヲ聯隊區司令官ニ差出シ聯隊區司令官ハ検査期日ヲ定メ志願者ヲ召集シテ検査ヲ行ヒ第一百十六條ノ例ニ準シ該書類ヲ經理學校長ニ送付スヘシ

第一百十九條 經理學校長ハ試験ノ書類ヲ審査シ其ノ成績ニ依リ採用スヘキ者ト否トヲ定メ之ヲ部隊長ニ通知シ其ノ採用スヘキ者ニハ入學ヲ命スヘシ

陸軍召募規則

二四〇

第二百十條 豫備役後備役兵卒ヨリ入學ヲ命セラレタル者ノ旅費及日當ハ師團監督部ヨリ支給ス

附則

第二百一十一條 當分ノ内士官候補生、教導團生徒及要塞砲兵射擊學校生徒ハ年齡十八年以上二十六年以下ノ者ヨリ採用ス

第二百二十二條 本則ニ於テ明治三十年三月三十一日迄ハ近衛師團長ノ職務ハ第一師團長、第八師團長ノ職務ハ第二師團長、第九師團長ノ職務ハ第三師團長、第十師團長ノ職務ハ第四師團長、第十一師團長ノ職務ハ第五師團長、第十二師團長ノ職務ハ第六師團長之ヲ行フ

第二百二十三條 明治三十年ニ限リ第二十二條ノ検査場中松本ヲ長野ニ大村ヲ長崎ニ弘前ヲ青森ニ鯖江ヲ福井ニ換フ

第二百二十四條 明治三十年召募ノ士官候補生、中央幼年學校生徒及地方幼年學校生徒ニ限リ第二章各款ニ定ムル期日ヲ各一箇月繰下ク但第六十條ノ六月十五日ハ同

月二十日トス

第二百五條 地方幼年學校開設ニ至ル迄校長ノ職務ハ各學校ヲ置クヘキ地ノ師團東京ニ在テ高級副官之ヲ取扱フモノトス

第二百二十六條 明治二十六年陸軍省令第十三號、明治二十七年陸軍省令第七號、同第十四號、同第二十五號ハ本則施行ノ日ヨリ廢止ス

第一號書式ノ一 (用紙美濃白紙)

士官候補生願

某 儀

士官候補生志願ニ付御許可被成下度御採用ノ上ハ御規則嚴重ニ相守リ誓テ陸軍ニ従事可仕候仍テ戶籍明細書履歷書保證書(學力證明書)(入隊承認書)相添身元保證人連署此段奉願候也

府縣族籍職業 戶主ニアラサレハ誰子弟

府(縣)郡(市)町(村)番地住  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

氏 名 印

年月日生  
何年十二月當何年何月

陸軍召募規則

二四一

年月日

身元保證人  
府縣族籍職業  
府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)  
氏名印

同

氏名印

何師團長氏名殿

追テ左ノ通冀望致候也

受験外國語學 英(獨)(佛)語

受験場 何地 (居住地所管師) (管内ニ限ル)

入隊兵種隊號 第一 何兵何隊

第二 何兵何隊

(入隊スヘキ隊長ノ承認ヲ得テ願出ルモノハ之ヲ要セス)

前書之趣調査候處相違無之候也

年月日

府縣郡市長 氏名印

陸軍部内ノ志願者ニ在テハ本書式ニ準シ調製スヘシ

第一號書式ノ二 (用紙美濃白紙)

陸軍中央幼年學校生徒願

某儀

中央幼年學校生徒志願ニ付御許可被成下度御採用ノ上ハ御規則嚴重ニ相守リ誓テ  
陸軍ニ從事可仕ハ勿論入校中ノ費用ハ御規定ノ通可相納候仍テ戶籍明細書履歷書  
相添身元保證人連署此段奉願候也

府縣族籍職業 戶主ニアラサ  
ハ誰子弟

府(縣)郡(市)町(村)番地住  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

氏名印

年月日生

何年九月當何年何月

身元保證人

府縣族籍職業  
府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)  
氏名印

同

氏名印

年月日

陸軍召募規則

二四四

監軍氏名殿

追テ左ノ通冀望致候也

受驗外國語學 英(獨)(佛)語

受驗場 何地 (居住地所管師) (管内ニ限ル)

前書之趣調査候處相違無之候也

年月日

府縣郡市長 氏

名印

第一號書式ノ三 (用紙美濃白紙)

陸軍地方幼年學校生徒願

某儀

地方幼年學校生徒志願ニ付御許可被成下度御採用ノ上ハ御規則嚴重ニ相守リ卒業ノ上中央幼年學校生徒被命候節ハ誓テ陸軍ニ従事可仕ハ勿論入校中ノ費用ハ御規定ノ通可相納候仍テ戸籍明細書履歷書相添身元保證人連署此段奉願候也

府縣族籍職業 戸主ニアラサ  
ノハ離子弟

府(縣)郡(市)町(村)番地住  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

氏 名印

年月日生

何年九月當何年何月

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)

氏 名印

同

氏 名印

何地方幼年學校長氏名殿

追テ左ノ通冀望致候也

第二入學冀望 何地方幼年學校

受驗場 何地 (居住地所管師) (管内ニ限ル)

前書之趣調査候處相違無之候也

年月日

府縣郡市長 氏

名印

陸軍召募規則

二四五

第一號書式ノ四 (用紙美濃白紙)

見習醫官(見習藥劑官)(軍醫學校生徒)(醫科大學依託學生)  
(獸醫學校生徒)願

某 儀

見習醫官(見習藥劑官)(軍醫學校生徒)(醫科大學依託學生)(獸醫學校生徒)志願ニ  
付御許可被成下度御採用ノ上ハ御規則嚴重ニ相守リ誓テ陸軍ニ從事可仕仍テ戶籍  
明細書履歷書(何々免狀)相添身元保證人連署此段奉願候也

府縣族籍職業ノ主ニアラサ

府(縣)郡(市)町(村)番地住  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

氏 名 印

年月日生  
何年何月當何年何月

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)

氏 名 印

同

氏 名 印

何師團軍醫部長氏名殿

(醫科大學依託學生志願者ニ在テハ陸軍省醫務局長、軍醫學校生徒及獸醫學校  
生徒志願者ニ在テハ該學校長宛トス)

前書之趣調査候處相違無之候也

年 月 日

府縣郡市長 氏

名 印

陸軍部内ノ志願者ニ在テハ本書式ニ準シ調製スヘシ

第一號書式ノ五 (用紙美濃白紙)

教導團及要塞砲兵射擊學校生徒願

某 儀

陸軍出身志願ニ付教導團若クハ要塞砲兵射擊學校生徒ニ御採用被成下度入學ノ上  
ハ御規則嚴重ニ相守リ誓テ陸軍ニ從事可仕候仍テ戶籍明細書履歷書相添身元保證  
人連署此段奉願候也

府縣族籍職業ノ主ニアラサ

陸軍召募規則

二四八

府(縣)郡(市)町(村)番地住  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留

氏 名 印

年月日生  
何年六月當何年何月

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)  
氏 名 印

年月日

同

氏 名 印

何聯隊區司令官氏名殿

追テ左ノ通冀望致候也

第一 (步兵) 第二 (騎兵) 第三 (野戰砲兵) 第四 (要塞砲兵)

第五 (工兵) 第六 (輜重兵)

前書之趣調査候處相違無之候也

年月日

府縣市町村長 氏 名 印

第一號書式ノ六 (用紙美濃白紙)

砲兵工科學校(經理學校)生徒願

某 儀

陸軍出身志願ニ付砲兵工科學校(經理學校)生徒ニ御採用被成下度入學ノ上ハ御規  
則嚴重ニ相守リ誓テ陸軍ニ從事可仕候仍テ身元保證人連署此段奉願候也

府縣族籍職業 戸主ニアラサ  
ハ誰子弟

府(縣)郡(市)町(村)番地住  
府(縣)郡(市)町(村)番地寄留  
氏 名 印

年月日生  
何年何月當何年何月

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)  
氏 名 印

年月日

同

氏 名 印

何聯隊區司令官氏名殿

陸軍召募規則

二四九

陸軍召募規則

二五〇

前書之趣調査候處相違無之候也

年月日

府縣市町村長 氏

名 印

陸軍部内ノ志願者ニ在テハ本書式ニ準シ調製スヘシ

第二號書式 (用紙美濃白紙)

戸籍明細書

府縣族籍職業 戸主ニアラサ

レハ誰子弟

氏 名

年月日生

年月日種痘(天然痘)

何某(戸籍ニ記載スル者ニ限ル)

生年月日

一父(養父)

一母(養母)

一祖父

一祖母

一兄(弟)

一姉(妹)

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

此外戸籍ニ關スル事項ハ成ルヘク詳細ニ記載スルヲ要ス  
右之通相違無之候也

年月日

本人 氏

名 印

身元保證人 氏

名 印

同 氏

名 印

前書之趣調査候處相違無之候也

年月日

府縣市町村長 氏

名 印

第三號書式 (用紙美濃白紙)

履 歷 書

一何年月日何學校へ入學何年月日同校卒業

一何年月日何學校何年學級ヨリ何學校何年學級ニ入學何年月日同校卒業

一何年月日何所ニ於テ何々研究

一何年月日何ニ從事ス

陸軍召募規則

二五一

陸軍召募規則

二五二

一 何年月日何ニ依リ賞(罰)等

右ノ外履歴ニ關スル事項ハ悉ク記載スヘシ

右之通相違無之候也

年月日

本人 氏 名 印

身元保證人 氏 名 印

同 氏 名 印

第四號書式

(用紙美濃紙)

身元明細書

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)

府縣族籍職業 戶主ニアラサレハ誰子弟

氏 名

身分

本人 何年月日任何官(何業ニ從事)何年月日免何官(何々)

實父 某ハ府縣族籍何某ノ何男ニシテ何年月日任何官(何業ニ從事)何年月日何官

ニ進ミ現時何々(何年月日何々ニ依リ死亡)等

實母 某ハ府縣族籍何某ノ何女ニシテ何某ハ何職業等

養父

養母

繼母

祖父

祖母

兄弟

以下右ニ準シ記載スヘシ

財產(一家ニ屬スル合計)

所得金何圓

地所其他幾何

品行

陸軍召募規則

二五三



本人 犯罪處刑ノ有無、平素ノ行爲

父母 右ニ同シ

兄弟 右ニ同シ

右之通相違無之此段證明候也

年月日

府縣郡市長 氏

名印

郡市長本書證明ニ必要ノ事項ハ檢事局警察署等ニ照會シ尙ホ寄留者ノ爲メニ  
ハ本籍郡市町村長ニ照會スヘシ

第五號書式

(用紙美濃紙)

保證書

府縣族籍 戸主ニアラサ  
レハ誰子弟

氏

年月日生

右者何年月日當校第何年級ニ入學シ何年月日全科卒業(現今第五年級ニ在學)ノ者  
ニシテ平素品行方正曾テ校則ヲ犯セシコトナク性質何々殊ニ何々ノ學科ヲ能クシ

卒業試験ノ成績(本年修學ノ成績)何名中第何番(定點何分ノ何ヲ得)タル者ニ付陸

軍補充條例第七條第二ニ據リ御採用相成可然者ト認候間此段保證致候也

年月日

何府縣尋常中學校長 氏

名印

何師團長氏名殿

本證書ハ親展ト爲スヘキモノトス

第六號書式

(用紙美濃紙)

學力證明書

府縣族籍 戸主ニアラサ  
レハ誰子弟

氏

年月日生

右者何年月日當校第何年級ニ入學シ何年月日全科卒業(現今第何年級ニ在學)ノ者  
(何々ノ學科ヲ修メ何々ノ學科ハ何某ニ就テ修メタル者)ニシテ尋常中學校全科卒  
業ト概テ同等ノ學力アルコトヲ證明致候也

年月日

何學校長 氏

名印

何師團長氏名殿

本證書ハ親展ト爲スヘキモノトス

第七號書式 (用紙美濃紙)

入隊承認書

府縣族籍ノ主ニアラサ

氏

名

右者品行方正志操確實ニシテ身元正シク將來當將校團ノ將校トシテ加列セシメ適當ノ者ト認ム依テ當隊士官候補生トシテ入隊スルヲ承認候也

年月日

何師團長氏名殿

氏

名印

本承認書ハ親展ト爲スヘキモノトス

第八號書式 (用紙美濃紙)

(△印ハ朱書)

明治何年何志願者連名簿 (某地検査場)

格	身	體	檢	査	學	科	試	驗	族	隊	號	所	管	氏	名
合	五尺二寸三	甲			濟				步兵第何聯隊	官	何	某			
合	五尺二寸	甲			濟				同		上	等	兵	何	某
不	四尺八寸	丙			第何日午前(後)ヨリ無 盾不參				同		一	等	卒	何	某
合	五尺四寸	甲			濟				同		看	護	手	何	某
				病氣不參					東	京	士			何	某
合	五尺三寸一	乙			濟				長	野	士			何	某
合	五尺四寸三	乙			第何日午前(後)ヨリ不 正ノ所爲アルニ付停止				靜	岡	平			何	某
				出願取消					同						

計	何名	備	考
		一 身體合格者	
		二 同不合格者	
		三 事故身體検査ヲ受ケサル者	
		四 受験者	
		五 事故試験ヲ受ケサル者	
			何名
			何名
			何名
			何名
			何名
			内停止何名

書式中朱書ノ事項ハ検査主務ノ軍醫及試験官ニ於テ記入スヘキモノトス

第九號書式 (用紙美濃白紙)

納金證書 (證券印紙貼用)

某 儀

今般中央(地方)幼年學校生徒被命候ニ付テハ入校中ノ費用ハ御規定ノ通可相納萬  
 一本人納兼候節ハ身元保證人ニ於テ可相納候仍テ身元保證人連署證書如斯候也

本人 氏 名 印

身元保證人

府縣族籍職業

府(縣)郡(市)町(村)番地住(寄留)

同 氏 名 印

氏 名 印

陸軍中央(地方)幼年學校長氏名殿

前書之通相違無之候也

年月日 府縣郡市長 氏 名 印

●陸軍省令第二十七號

陸軍召集諸費支出規程左ノ通定ム

明治二十九年十二月二十八日 陸軍大臣 子爵高島綱之助

陸軍召集諸費支出規程

第一條 本規程ハ充員召集及國民兵召集ニ係ル諸費ノ支出並ニ演習召集、教育召集

陸軍召集諸費支出規程

及補缺召集ニ係ル旅費ノ支出ニ關スル事ヲ定ム

第二條 充員召集及國民兵召集ニ係ル諸費ハ臨時費ニ屬シ演習召集、教育召集及補缺召集ニ係ル旅費ハ經常費ニ屬ス但充員召集ノ演習ヲ目的トスル演習召集ニ係ル諸費ノ所屬ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第三條 充員召集及國民兵召集ニ際シ其ノ諸費支出ニ係ル事務ハ晝夜ヲ分タヌ之ヲ處辨シ其ノ通達ニハ至急官報ノ電信其ノ他確實迅速ノ方法ヲ用フヘシ其ノ使丁ヲ用キルトキハ一時間ニ一里半ノ速度ヲ以テ基準トス

第四條 前條ノ電信ヲ受領シタル者ハ其ノ電信ノ全文ヲ掲ケ之ヲ確受シタル旨ヲ附記シ至急官報ヲ以テ返信スヘシ

第五條 充員召集及國民兵召集ニ際シ召集諸費ニ係ル文書ノ發送ニハ召集用封筒(第一様式)ヲ用キ文書ノ番號、箇數、發簡時刻ヲ記入シ之ヲ受領シタル者ハ其ノ受領時刻ヲ記入シ受領證區畫ニ捺印ノ上返付スヘシ其ノ本人ニ代テ受領シタル者ハ尙ホ自己ノ氏名ヲ附記スヘシ

第六條 充員召集及國民兵召集諸費ニ關スル諸部團隊官衙及公署ノ往復書類ハ動ノ字ヲ冠シ之ニ番號ヲ附スルモノトス

第七條 充員召集及國民兵召集諸費ノ調査ハ毎年二回トシ各期概算表其ノ施行期第一期ハ動員年度初日ヨリ十一月三十日迄第二期ハ十二月一日ヨリ動員年度末日迄迄ニ金庫ニ到達セサルトキハ其ノ到達スル迄前期概算表ヲ有效トス

第八條 島司、郡長、市制町村制ヲ施行セサル地方、及市長、東京市京都市大阪市ニハ聯隊區司令官、警備隊司令官ヲ包含ス、以下同シ、ヨリ受クル所ノ充員名簿、待命員名簿及國民兵召集員配當表ニ依リ島司郡長ニ在テハ將校以下ノ充員召集ニ應スヘキ者、待命員ヲ包含、國民兵召集ニ應スヘキ者、補充兵引率吏員、聯隊區、警備隊區ヲ包含、國民兵集合場ニ派遣スヘキ吏員及國民兵引率ノ町村長戸長並ニ之ニ準スヘキ者ノ旅費ヲ、市長ニ在テハ下士以下ノ充員召集ニ應スヘキ者、國民兵召集ニ應スヘキ者、補充兵引率吏員及國民兵引率吏員ノ旅費ヲ計算シ召集旅費概算表(第二様式)ヲ作り二月十五日迄ニ聯隊區司令官ニ送付スヘシ

第九條 島司郡市長ハ充員召集及國民兵召集ニ際シ島廳郡役所 市制町村制ヲ施行セ包含ス、以 市役所 東京市京都市 大阪市ニ 町村役場、局長役場及之ニ準スヘキモノニ要スル郵便電信料使丁賃金等ヲ計算シ召集諸費概算表(第三様式)ヲ作り二月十五日迄ニ聯隊區司令官ニ送付スヘシ

第十條 島司郡市長ハ所管内ニ充員召集員集合場、聯隊區國民兵集合場ヲ設ケラルルトキハ其ノ設備ニ要スル諸費ヲ計算シ各費目ヲ區別シ前條ノ諸費概算表ニ記載スヘシ

第十一條 地方長官警視總監ハ充員召集及國民兵召集ニ際シ道廳、府縣廳、警視廳、警察署、警察分署、巡查註在所、巡查派出所ニ要スル郵便電信料使丁賃金等並ニ警察官吏ノ出張旅費ヲ計算シ召集諸費概算表(第四様式ニ準ス)ヲ作り二月二十八日迄ニ師團長ニ送付スヘシ

第十二條 聯隊區司令官第八條第九條ノ概算表ヲ受領スルトキハ之ヲ調査シ市ニ於ケル充員召集ニ應スヘキ上長官士官准士官ノ旅費、充員交付官ノ旅費、國民兵身體

檢査補助醫ノ旅費及手當、聯隊區國民兵集合場設備後ニ要スル諸費、聯隊區國民兵集合場ヨリ國民兵編成地ニ到ル國民兵引率諸費、聯隊區國民兵集合場ヨリ歸郷セシムヘキ國民兵見込人員ノ旅費及郵便電信料使丁賃金等ヲ計算シ之ト共ニ一表ニ取纏メ召集諸費概算表(第四様式)ヲ作り二月二十八日迄ニ師團長ニ差出スヘシ但第九條第十條ノ金額ハ聯隊區司令部諸費ノ區畫ニ加算スルモノトス

第十三條 聯隊區長ハ必要ニ應シ郵便電信料等ヲ計算シテ召集諸費概算表(第四様式ニ準ス)ヲ作り二月二十八日迄ニ師團長ニ差出スヘシ

憲兵隊長ハ充員召集及國民兵召集ニ際シ憲兵隊本部、憲兵分隊首部、憲兵分隊支部、憲兵屯所ニ要スル郵便電信料使丁賃金等並ニ憲兵ノ出張旅費ヲ計算シ召集諸費概算表(第四様式ニ準ス)ヲ作り二月二十八日迄ニ師團長ニ送付スヘシ

第十四條 師團長第十一條、第十二條、第十三條ノ概算表ヲ受領スルトキハ之ヲ調査シ充員召集ニ應スヘキ將官同相當官ノ旅費、引率委員ノ集合場ニ到ル旅費、召集事務所ノ諸費、傷病疾病等ニ依リ諸部團隊及集合場ヨリ歸郷セシムヘキ應召員見込

陸軍召集諸費支出規程

人員ノ旅費、充員召集員集合場ヨリ編入部隊ニ到ル引率諸費及郵便電信料使了賃金等ヲ計算シ之ト共ニ一表ニ取纏メ召集諸費概算表(第五様式)三通ヲ作り三月十日迄ニ陸軍省ニ差出スヘシ

第十五條 聯隊區司令官ハ十二月一日ヨリ翌年三月三十一日迄ニ現役ヨリ豫備役、後備役ニ轉入スヘキ將校下士兵卒並ニ歸休ヲ命セラルヘキ輪卒ノ豫定人名及其ノ召集ニ方リ到着スヘキ地點ヲ十月十日迄ニ島司郡市長ニ通知スヘシ

第十六條 島司郡市長ハ第一期概算表調製後充員名簿、待命員名簿ノ加除訂正及前條ノ通知ニ依リ第二期ノ召集旅費概算表(第二様式)ヲ作り十月十五日迄ニ聯隊區司令官ニ送付スヘシ

第十七條 聯隊區司令官前條ノ概算表ヲ受領スルトキハ召集諸費概算表(第四様式)三通ヲ作り十月三十一日迄ニ師團長ニ差出スヘシ

第十八條 師團長前條ノ概算表ヲ受領スルトキハ召集諸費概算表(第五様式)三通ヲ作り之ニ前條ノ召集諸費概算表一通ヲ添ヘ十一月十日迄ニ陸軍省ニ差出スヘシ

第十九條 陸軍省ハ第十四條、第十八條各師團ノ召集諸費概算表ヲ調査シテ大藏省ニ送付シ當該師團監督部長ニ下付ス

師團監督部長ヲ召集諸費ノ仕拂命令官トス

第二十條 出納官吏 現金前渡ヲ受ケルハ師團司令部聯隊區司令部 警備隊司令部ヲ指シ、以下同シ 諸部隊ノ主任官及島司、郡市長トス但師團長必要ト認ムルトキハ尙ホ島廳書記郡書記 市制町村制ヲ施行セサル地方ニ島司郡長ノ分任出納官吏 分任現金前渡ヲ受ケル者ヲ指シ、以下同シ 職務ヲ執ラシメ若クハ町村長、石長及之ニ準スヘキ者ニ出納官吏又ハ出納官吏某ノ分任出納官吏ノ職務ヲ執ラシムルコトヲ得

第二十一條 出納官吏及分任出納官吏ノ召集諸費支給擔任ノ區分左ノ如シ

師團司令部出納官吏 將官同相當官ノ旅費、引率委員ノ旅費、召集事務所ノ諸費、充員召集員引率諸費、及傷病疾病等ニ依リ歸郷セシムヘキ應召員ノ旅費、郵便電信料、使了賃金等但必要ニ應シ諸部隊ノ主任官又ハ他ノ官吏ニ分任スルコトヲ得又應召員ノ歸郷旅費支給ハ當該諸部隊ノ出納官吏又ハ他ノ官吏ニ分任スルモノトス 諸部隊出納官吏 郵便電 信料等

陸軍召集諸費支出規程

聯隊區司令部出納官吏 市ニ於ケル充員召集ニ應スヘキ上長官士官准士官ノ旅費、充員交付官ノ旅費、國民兵身體檢査補助醫ノ旅費及手當、國民兵集合場設備後ノ諸費、國民兵引率諸費、集合場ヨリ歸郷セシムヘキ國民兵ノ旅費、島司郡市長ノ計算シタル集合場諸費、島廳郡市役所町村役場戸長役場及之ニ準スヘキモノノ郵便電信料使丁賃金等 但必要ニ應シ他ノ官吏ニ分任スルコトヲ得

憲兵隊出納官吏 憲兵出張旅費、郵便電信料使丁賃金等但必要ニ應シ他ノ官吏ニ分任スルモノトス

道廳府縣廳警視廳出納官吏 警察官吏ノ出張旅費、郵便電信料使丁賃金等但必要ニ應シ他ノ官吏ニ分任スルモノトス

島司郡長 充員召集ニ應スヘキ者、國民兵召集ニ應スヘキ者、補充兵引率吏員及國民兵集合場ニ派遣スヘキ吏員、國民兵引率員ノ旅費但書記町村長、戸長及之ニ準スヘキ者ニ支給ヲ爲サシムルモノヲ除ク

島廳書記郡書記 島司郡長ノ支給スヘキモノノ内特ニ定ムルモノ

戸長 島司郡長ノ支給スヘキモノノ内特ニ定ムルモノ

市長 充員召集ニ應スヘキ下士以下、國民兵召集ニ應スヘキ者、補充兵引率吏員、國民兵集合場ニ派遣スヘキ吏員ノ旅費

町村長及戸長ニ準スヘキ者 島司郡長ノ支給スヘキモノノ内上長官士官准士官ノ旅費ヲ除キ特ニ定ムルモノ

第二十二條 地方長官、警視總監ハ召集諸費前渡ヲ受クヘキ官吏及公吏ノ官(職)氏名ヲ師團長ニ通知スヘシ師團長ハ之ヲ當該仕拂命令官及聯隊區司令官ニ通達シ陸軍省ニ報告スヘシ陸軍省ハ之ヲ大藏省ニ通知スヘシ爾後異動アルトキ亦同シ

第二十三條 師團長ハ平時ニ於テ召集諸費仕拂請求書ヲ作り置クヘシ

第二十四條 仕拂命令官ハ平時ニ於テ爲シ得ル限リ仕拂命令發行ノ準備ヲ爲シ置クヘシ

第二十五條 地方長官ハ平時ニ於テ召集旅費支給場ノ位置及其ノ支給場ニ於テ支給スヘキ地方區域ヲ管内ニ告示スヘシ

第二十六條 聯隊區司令官、島司、郡市長ハ平時ニ於テ召集旅費支給區分表(第六樣式)ヲ作り置クヘシ

第二十七條 召集旅費ノ支給ヲ爲スヘキ官吏及公吏ハ平時ニ於テ召集旅費受領證書(第七樣式)ヲ作り置クヘシ

第二十八條 陸軍省ハ平時ニ於テ召集諸費ノ豫算要求書及仕拂豫算計算書ヲ作り置

キ充員召集若クハ國民兵召集ニ際シ其ノ要求書ハ大藏省ニ提出シ同省ヨリ裁定濟ノ通知ヲ得テ即時當該師團長及仕拂命令官ニ令達シ其ノ計算書ハ大藏省、會計檢査院及師團監督部長ニ送付ス

第二十九條 師團長前條ノ令達ヲ受クルトキハ召集諸費概算表ノ金額ヲ目途トシ現金前渡ノ仕拂ヲ當該仕拂命令官ニ請求スヘシ

第三十條 仕拂命令官ハ前條ノ請求ヲ調査シ直ニ仕拂命令ヲ發スヘシ但其ノ所在地外ノ出納官吏又ハ分任出納官吏ニ對シ電信ノ便アルモノハ必ス電信送金ト爲スヲ要ス

第三十一條 出納官吏及分任出納官吏前條ノ仕拂命令ヲ受クルトキハ現金ヲ受領シ所要ノ仕拂ヲ爲スヘシ其ノ召集ニ應スヘキ者ニ旅費支給ヲ爲ストキハ受領證書氏名ノ下ニ捺印セシムヘシ若シ印章ヲ携帶セサル者アルトキハ拇印セシムルモ妨ナシ  
將官同相當官及市ニ於ケル上長官士官准士官ノ旅費ハ時宜ニ由リ當該出納官吏ヨ

リ本人ニ送付スルコトアルヘシ

第七様式ノ受領證書ニ記載シタル者ニシテ召集ニ應セサル者アルトキハ朱ヲ以テ其ノ氏名ヲ塗抹シ證印ヲ捺スヘシ

第三十二條 出納官吏ハ召集終ルトキハ會計檢査院ニ提出スヘキ仕拂計算書及證憑書類ヲ師團司令部ヲ經テ仕拂命令官ニ送付スヘシ其ノ仕拂殘金ハ仕拂命令官ノ返納告知書ヲ得テ金庫ニ納付スヘシ

分任出納官吏ノ仕拂計算書及證憑書類ハ主任出納官吏ニ提出シ該官吏ハ自己ノ計算ニ併算スルモノトス

第三十三條 出納官吏、分任出納官吏ニシテ陸軍部外ノ官廳及公署ニ屬スル者事故ニ依リ代理ヲ要スルトキ其ノ代理者ノ命免、會計規則第九十一條第九十二條及第一百條ニ依リ要スル檢査員立會員若クハ計算書ヲ調製セシムヘキモノノ任命ハ地方長官、警視總監ニ於テスヘシ

會計規則第九十三條ノ檢定書ハ師團長ニ提出スヘシ



第三十四條 召集旅費ヲ受領シ傷疾疾病其ノ他ノ事故ニ依リ出發セサル者アルトキハ該旅費ノ徵收ヲ任拂命令官ヨリ地方長官ニ委任スルコトヲ得

第三十五條 召集ニ應シタル者ニシテ諸部團隊ニ於テ歸郷ヲ命スヘキ者ノ旅費ハ諸部團隊ニ於テ支給スヘシ

第三十六條 充員召集ノ演習ヲ目的トスル演習召集ノ諸費支出ノ手續ハ第三條乃至第六條、第二十條第二十一條及第二十八條乃至第三十五條ニ依ル

第三十七條 演習召集、教育召集、補缺召集旅費ハ第二十九條乃至第三十五條ニ準據シ取扱フヘシ但旅費額ハ師團司令部ニ於テ算定シ普通ノ手續ヲ以テ任拂命令官ニ請求スルモノトス

市ニ於ケル應召員ノ前項旅費ハ師團長之ヲ所轄聯隊區司令部ノ主任官又ハ附近郡長ニ支給セシムルモノトス又町村長ニ此ノ旅費支給ヲ爲サシムルヲ得ス

第三十八條 演習召集、教育召集及補缺召集旅費支給ヲ始ムル日時ハ成ルヘク應召員召集令狀受領ノ日又ハ其ノ次日ナルヲ要ス

第三十九條 師團長ハ本規程ヲ實施シ難キトキハ適宜方法ヲ規定シ陸軍大臣ノ認可ヲ請クヘシ

第四十條 本規程ハ明治三十年四月一日ヨリ實施ス其ノ準備ニ係ル事ハ本規程發布ノ日ヨリ施行ス

第四十一條 明治二十五年陸軍省令第五號同第六號明治二十六年陸軍省令第十五號明治二十五年陸軍省訓令甲第二號同第七號同第九號ハ明治三十年四月一日ヨリ廢止ス

第一様式 召集用封筒

動第 號 通	發簡時刻	月	日	午前	時	分
	受領時刻	月	日	午後	時	分
受領證						

動ノ字ハ朱書スヘシ

陸軍召集諸費支出規程

第二様式

明治何年度 何師團同時充員及國民兵召集ノ部 (何師團各別充員ノ部) (何部隊充員ノ部)	何師管何島(郡市)第何期召集旅費概算表 何年何月何日 何府縣何島廳(郡市役所)	區分		金額計	支出金庫 出納官吏官職名
		充員	召集		
人員	旅費	人員	旅費		
將校					
下士兵卒					
補充兵					何金庫
引率吏員					
派遣吏員					出納官吏何官
計					
將校					
下士兵卒					

補充兵	何金庫
引率吏員	
計	出納官吏何職
合計	

一 師團ノ一部ヲ充員スル計畫ヲ爲ストキハ充員召集第一國民兵召集ノ區畫ニ換フルニ「各別充員召集」「各別充員召集」「師團殘部充員召集」ノ區畫ヲ設ケ別表ニ作ルヘシ第三第四第五様式同シ但各別充員召集ノ部隊ハ備考欄ヲ設ケ符號ヲ以テ示スモノトス

二 本表ハ他ノ師團ノ召集ニ應スヘキ者アルトキハ師團毎ニ又特別ノ命令ニ依リ充員スヘキ部隊アルトキハ部隊毎ニ各別表ニ作ルヘシ第三第四第五様式同シ

三 應召員ノ旅費ハ本籍地ヨリ到着地迄ノ里程ニ依リ計算スヘシ但第一國民兵ノ旅費ハ集合場迄ノ里程ニ依リ計算スルモノトス第四第五様式同シ

陸軍召集諸費支出規程



